



Cisco UCS C885A M8 ラック サーバーの Cisco Baseboard Management Controller REST API ガイド、リリース 1.1

最終更新：2025 年 7 月 29 日

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>



目次

はじめに :

はじめに vii

第 1 章

Cisco BMC REST API の概要 1

はじめに 1

Redfish スキーマと仕様 2

HTTP メソッド (HTTP Methods) 2

ステータス コード 3

認証 6

利用可能な API 8

OData プロパティ 10

Resource 10

サービス ルート 13

[コレクション (Collection)] 18

第 2 章

Cisco BMC REST API の例 21

アカウント サービスの管理 23

アカウント コレクションの管理 29

マネージャ アカウントの構成 29

ロール コレクションの表示 32

ロールの表示 33

証明書サービスの構成 35

証明書の場所の表示 37

シャーマン コレクションの表示 38

シャーマン プロパティの表示 38

センサー コレクションの表示	40
センサー プロパティの表示	40
電源サブシステム コレクションの表示	42
ネットワーク アダプタ コレクションの表示	43
PCIe スロット プロパティの表示	48
JSON ファイルスキーマ コレクションの表示	50
JSON ファイル スキーマ プロパティの表示	51
マネージャ コレクションの表示	52
マネージャ プロパティの表示	52
仮想メディア コレクションの表示	60
マネージャ ネットワーク プロトコルの構成	61
イーサネット インターフェイス コレクションの表示	62
イーサネット インターフェイスのプロパティの表示	63
証明書コレクションの表示	71
証明書プロパティの表示	71
メッセージ レジストリ ファイル コレクションの表示	74
メッセージ レジストリ ファイルのプロパティの表示	74
コンピュータ システム コレクションの表示	76
コンピュータ システム プロパティの表示	76
メモリ コレクションの表示	92
メモリのプロパティの表示	92
プロセッサ コレクションの表示	100
プロセッサ プロパティの表示	101
サブ プロセッサ コレクションの表示	109
サブ プロセッサとスレッド プロパティの表示	109
PCIe デバイス プロパティの表示	110
PCIe 関数コレクションの表示	113
PCIe 機能プロパティの表示	113
ログ サービス コレクションの表示	114
ログサービスの構成	115
ログ エントリ コレクションの表示	117

ログ エントリの構成	118
セッション サービスの構成	121
セッション コレクションの構成	122
セッション プロパティの表示	123
タスクのサービス プロパティの表示	124
タスク コレクションの表示	125
タスク プロパティの表示	126
更新サービスの構成	130
ファームウェア インベントリ コレクションの表示	133
CPU 電力制限のプロパティの表示	133
CPU 電力制限の復元	134
ファームウェア イメージのアップロード	134
GPU 管理コレクションの表示	135
GPU センサー プロパティの表示	135
GPU 電力制限のプロパティの表示	137
GPU 電力制限の復元	138
GPU ファームウェア バージョンの表示	139
GPU イベント ログの表示	140
GPU ファームウェアのアップデート	142
GPU ファームウェアの更新ステータスの表示	143
OEM デバイス ファームウェアの更新	144
OEM デバイス ファームウェアの更新ステータスの表示	144
NVMe の現在のプロパティの表示	144
テクニカル サポート ログの表示	145
BMC と GPU との同期	146



はじめに

この前書きは、次の項で構成されています。



第 1 章

Cisco BMC REST API の概要

- はじめに (1 ページ)
- Redfish スキーマと仕様 (2 ページ)
- HTTP メソッド (HTTP Methods) (2 ページ)
- ステータス コード (3 ページ)
- 認証 (6 ページ)
- 利用可能な API (8 ページ)
- OData プロパティ (10 ページ)
- Resource (10 ページ)
- サービス ルート (13 ページ)
- [コレクション (Collection)] (18 ページ)

はじめに

Representational State Transfer (REST) または RESTful Web サービスを使用すると、インターネット上のコンピューター システム間の相互運用性を提供できます。REST 準拠の Web サービスを使用すると、統一された事前定義された一連のステートレス操作を使用して、Web リソースのテキスト表現にアクセスして操作するようシステムに要求できます。Cisco は、RESTful API を使用して、Redfish™ テクノロジーを使用して UCS C シリーズ サーバーを構成する機能を構築しました。

Redfish™ はオープンな業界標準仕様と構造定義 (スキーマ) であり、RESTful インターフェイスと JSON や Odata を活用して顧客が既存のツールとソリューションを統合できるよう支援します。これは、広く使用されているさまざまな拡張性のある IT テクノロジーを利用しており、これらの受け入れられたテクノロジーを使用することにより、Redfish™ の使用を容易にします。Redfish™ は、業界全体で認知されているピアレビュー標準機関である Distributed Management Task Force Inc. (DMTF) の後援および管理を受けています。

DMTF および Redfish™ 標準の詳細については、[DMTF](#) および [Redfish™](#) を参照してください。

Redfish スキーマと仕様

表 1: Redfish スキーマと仕様

リリース	Redfish スキーマ	Redfish 仕様
リリース 1.0.0.240001	2022.2	v1.9.0

HTTP メソッド (HTTP Methods)

以下で説明するように、次の HTTP メソッドを使用してさまざまなアクションを実装します。

HTTP メソッド	説明
POST	最初の方法は、新しい技術情報を作成するために使用されます。POST 要求は、新しい技術情報が属する技術情報コレクションに送信されます。コレクションを表す技術情報に POST 要求を送信することは、その技術情報のメンバーズプロパティに同じ要求を送信することと同じです。 最後のメソッドは、オブジェクトに対する操作（アクションなど）を開始するために使用されます。サービスは、アクションを送信するための POST メソッドをサポートする必要があります。POST 操作はべき等ではない場合があります。
GET	GET メソッドは、技術情報の表現を取得するために使用されます。その表現は、単一の技術情報またはコレクションのいずれかです。
PUT	PUT メソッドは、技術情報を完全に置き換えるために使用されます。要求本文から省略されたプロパティは、デフォルト値にリセットされます。

HTTP メソッド	説明
PATCH	PATCH 方式は、既存の技術情報で更新を実行するために使用される推奨方式です。技術情報への変更は、要求本文で送信されます。要求本文で指定されていないプロパティは、PATCH 要求によって直接変更されません。応答は、更新が行われた後の空または技術情報の表現のいずれかです。実装は、独自のポリシーに基づいて特定のフィールドの更新操作を拒否する場合があります、その場合は、要求された更新を適用しません。
DELETE	DELETE メソッドは、技術情報を取り除くために使用されます。サービスは、削除できる技術情報の DELETE メソッドをサポートする必要があります。

ステータス コード

HTTP は、応答メッセージで返されるステータスコードを定義します。

ステータス コード	ステータス名	説明
200	OK	要求が正常に完了し、本文に表現が含まれています。
201	Created	新しいリソースを作成した要求が正常に完了しました。 Location ヘッダーは、新しく作成されたリソースの正規 URI に設定されます。新しく作成されたリソースの表現は、応答本文に含まれる場合があります。
202	Accepted	要求の処理は受け入れられましたが、処理が完了していません。 Location ヘッダーは、後で操作のステータスを判断するために照会できるタスクリソースの URI に設定する必要があります。タスクリソースの表現は、応答本文に含めることができます。

ステータスコード	ステータス名	説明
204	コンテンツなし	要求は成功しましたが、応答の本文にコンテンツが返されません。
301	完全に移動	要求されたリソースは、別の URI にあります。
302	検出済み	要求されたリソースは一時的に別の URI にあります。
304	未変更	サービスは、アクセスが許可されている条件付き GET 要求を実行しましたが、リソースの内容は変更されていません。条件付き要求は、ヘッダー If-Modified-Since および/または If-None-Match を使用して開始され、変更がない場合はネットワーク帯域幅を節約します。
401	Unauthorized	この要求に含まれる認証クレデンシャルが欠落しているか、無効です。
403	Forbidden	サーバーは要求内のクレデンシャルを認識しましたが、それらのクレデンシャルにはこの要求を実行する権限がありません。
404	Not Found	要求で、存在しないリソースの URI が指定されました。
405	Method Not Allowed	リクエストで指定された HTTP 動詞(DELETE、GET、HEAD、POST、PUT、PATCH など)は、このリクエスト URI ではサポートされていません。応答には、Request-URI で識別されるリソースでサポートされるメソッドのリストを提供する Allow ヘッダーが含まれます。

ステータスコード	ステータス名	説明
406	Not Acceptable	要求で Accept ヘッダーが指定されましたが、この要求で識別されるリソースは、 Accept ヘッダーのメディアタイプの1つに対応する表現を生成できません。
409	競合	プラットフォームでサポートされているリソースの現在の状態で競合が発生する可能性があるため（たとえば、互換性のない値を使用してリンクされた方法で機能する複数の属性を設定しようとした場合）、作成要求または更新要求を完了できませんでした。
410	Gone	要求されたリソースがサーバーで使用できず、転送アドレスが不明なことを示しています。この状態は永続的であると見なされます。リンク編集機能を持つクライアントは、ユーザーの承認後に Request-URI への参照を削除する必要があります。サーバーが状態が永続的であるかどうかを認識していない場合、または決定する機能がない場合は、代わりにステータスコード404（ NotFound ）を使用する必要があります（ SHOULD ）。この応答は、特に明記されていない限りキャッシュ可能です。

ステータスコード	ステータス名	説明
411	必須となる長さ	要求は、Content-Length ヘッダーを使用してコンテンツの長さを指定しませんでした（代わりに Transfer-Encoding : chunked が使用された可能性があります）。アドレス指定されたリソースには、Content-Length ヘッダーが必要です。
412	必須条件に失敗しました	前提条件（OData-Version、If Match、If Not Modified ヘッダーなど）のチェックに失敗しました。
415	Unsupported Media Type	要求で、サポートされていない本文の Content-Type が指定されています。
500	Internal Server Error	サーバーで、要求の処理を妨げる予期しない状態が発生しました。
501	Not Implemented	サーバーは要求を処理するために必要な機能を（現在）サポートしていません。これは、サーバーが要求メソッドを認識せず、リソースのメソッドをサポートできない場合に適切な応答です。
503	Service Unavailable	サーバーの一時的な過負荷またはメンテナンスのため、サーバーは現在リクエストを処理できません。

認証

BMC は、認証を使用して特定の Redfish 技術情報アクセスする必要があります。Redfish は、RFC7617 で定義されている HTTPS 基本認証と呼ばれるアクセス方法を提供し、ユーザーが Redfish 技術情報にアクセスできるようにします。この方法では、TLS に準拠した接続のみを使用して、サードパーティの認証サービスとクライアント間でデータを転送します。ローカル BMC 認証または LDAP や現用系ディレクトリなどのリモート認証を使用してログインします。

curl を使用した HTTPS 基本認証の適用例 :

```
#
#UCS-Server: /logs$ curl -k -X GET https://<username>:<password>@<BMC IP>/redfish/v1 |
jq.
%Total %Received %xferd Average Speed      Time      Time      Time      Current
           Dload    Upload   Total             Spent    Left     Speed
100 1532 100 1532 0 0    10281      0--:--:--:--:--:  :--:  :--:  10281{
  "@odata.id": "/redfish/v1",
  "@odata.type": "#ServiceRoot.v1_11_0.ServiceRoot",
  "AccountService": {
    "@odata.id": "/redfish/v1/AccountService"
  },
  "Cables": {
    "@odata.id": "/redfish/v1/Cables"
  },
  "CertificateService": {
    "@odata.id": "/redfish/v1/CertificateService"
  },
  "Chassis": {
    "@odata.id": "/redfish/v1/Chassis"
  },
  "EventService": {
    "@odata.id": "/redfish/v1/EventService"
  },
  "Id": "RootService",
  "JsonSchemas": {
    "@odata.id": "/redfish/v1/JsonSchemas"
  },
  "Links": {
    "Sessions": {
      "@odata.id": "/redfish/v1/SessionService/Sessions"
    }
  },
  "Managers": {
    "@odata.id": "/redfish/v1/Managers"
  },
  "Name": "Root Service",
  "ProtocolFeaturesSupported": {
    "DeepOperations": {
      "DeepPATCH": false,
      "DeepPOST": false
    },
    "ExcerptQuery": false,
    "ExpandQuery": {
      "ExpandAll": false,
      "Levels": false,
      "Links": false,
      "NoLinks": false
    },
    "FilterQuery": false,
    "OnlyMemberQuery": true,
    "SelectQuery": true
  },
  "RedfishVersion": "1.9.0",
  "Registries": {
    "@odata.id": "/redfish/v1/Registries"
  },
  "SessionService": {
    "@odata.id": "/redfish/v1/SessionService"
  },
  "Systems": {
    "@odata.id": "/redfish/v1/Systems"
  }
```

```

    },
    "Tasks": {
      "@odata.id": "/redfish/v1/TaskService"
    },
    "TelemetryService": {
      "@odata.id": "/redfish/v1/TelemetryService"
    },
    "UUID": "1b187d13-66a7-4429-8496-b497d28931ba",
    "UpdateService": {
      "@odata.id": "/redfish/v1/UpdateService"
    }
  }
}

```

利用可能な API

次の Redfish 定義の URI がサポートされています：

Resource	リソース URI
サービス ルート	/redfish/v1/
アカウント サービス	/redfish/v1/AccountService
マネージャアカウント の収集	/redfish/v1/AccountService/Accounts
マネージャアカウント	/redfish/v1/AccountService/Accounts/{account_instance}
ロール コレクション	/redfish/v1/AccountService/Roles
ロール	/redfish/v1/AccountService/Roles/{role_instance}
証明書管理	/redfish/v1/CertificateService
シャーシ収集	/redfish/v1/Chassis
シャーシ	/redfish/v1/Chassis/{chassis_instance}
マネージャ収集	/redfish/v1/Managers
マネージャ	/redfish/v1/Managers/{manager_instance}
マネージャ ネットワー ク プロトコル	/redfish/v1/Managers/{manager_instance}/NetworkProtocol
ログ サービスの収集 (マネージャ)	/redfish/v1/Managers/{manager_instance}/LogServices
ログ サービスの収集 (システム)	/redfish/v1/Systems/{System_Instance}/LogServices

Resource	リソース URI
ログ サービス	/redfish/v1/Managers/{{manager_instance}}/LogServices/ {{manager_log_instance}}
タスクサービス	/redfish/v1/TaskService
タスク収集	/redfish/v1/TaskService/Tasks
タスク	/redfish/v1/TaskService/Tasks/{{Task_Instance}}
ログ エントリ 収集	/redfish/v1/Managers/{{manager_instance}}/LogServices/ {{manager_log_instance}}/Entries
ログ エントリ 収集 (システム)	/redfish/v1/Systems/{{System_Instance}}/LogServices/ {{LogService_Instance}}/Entries redfish/v1/Managers/{{Manager_Instance}}/LogServices/ {{LogService_Instance}}/Entries
ログ エントリ (システム)	/redfish/v1/Managers/{{Manager_Instance}}/LogServices/{{LogService_Instance}} /Entries/{{Entry_Instance}} /redfish/v1/Systems/{{System_Instance}}/LogServices/{{LogService_Instance}} /Entries/{{Entry_Instance}}
ログ エントリ (マネージャ)	/redfish/v1/Managers/{{manager_instance}}/LogServices/{{manager_log_instance}} /Entries/{{manager_logentry_instance}}
イーサネットインターフェイスの収集	/redfish/v1/Managers/{{manager_instance}}/EthernetInterfaces
イーサネットインターフェイス	/redfish/v1/Managers/{{manager_instance}}/EthernetInterfaces/{{manager_ethifc_instance}}
イベント サービス	/redfish/v1/EventService
セッション サービス	/redfish/v1/SessionService
セッション収集	/redfish/v1/SessionService/Sessions
セッション	/redfish/v1/SessionService/Sessions/{{session_id}}
サービスの更新	/redfish/v1/UpdateService
FirmwareInventory 収集	/redfish/v1/UpdateService/FirmwareInventory
FirmwareInventory	/redfish/v1/UpdateService/FirmwareInventory/{{firmwareinventory_instance}}
レジストリ	/redfish/v1/Registries

Resource	リソース URI
システム (System)	/redfish/v1/Systems

OData プロパティ

OData プロパティは、URIによってアクセスされるID、タイプ、コンテキストなどのリソースに関する情報を提供するために使用されます。REST API で使用されるプロパティは次のとおりです：

表 2: OData 属性

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	このプロパティは、リソースの一意の識別子です。これは Redfish 仕様で定義されているフォーマットに従います。
@odata.type	文字列	はい (True)	このプロパティは、リソースタイプを指定する絶対 URL です。これは Redfish 仕様で定義されているフォーマットに従います。各 Redfish エンティティの型の値は、[スキーマ (Schema)] 列の下の Redfish API にリストされているように、従うスキーマを示します。

例

```
{
  "@odata.id": "/redfish/v1/",
  "@odata.type": "#ServiceRoot.v1_11_0.ServiceRoot"
}
```

Resource

このトピックで指定されているリソースのプロパティは、このドキュメントで言及されているすべてのAPIに継承されます。次に、さまざまなリソーススキーマのプロパティを示します。

表 3: リソース タイプの定義

名前	タイプ	読み取り専用	説明
ID	文字列	はい (True)	このプロパティは、類似するリソースの中でリソースを一意に識別します。
説明	Null、文字列	はい (True)	このプロパティにより、リソースの説明が提供され、スキーマ定義の一貫性が確保されます。
Name	String	はい (True)	このプロパティは、リソースの名前を示します。
UUID	文字列	はい (True)	このプロパティは次のパターンに従います。 ([0-9a-f]{8}-[0-9a-f]{4}-[0-9a-f]{4}-[0-9a-f]{4}-[0-9a-f]{12})).

表 4: ロケーションの定義

名前	タイプ	読み取り専用	説明
PartLocation	オブジェクト	はい (True)	このプロパティは、部品がエンクロージャ内のどこにあるかを示します。
ServiceLabel	文字列	はい (True)	このプロパティは、シルク スクリーン名や印刷ラベルなど、部品の場所のラベルです。
LocationOrdinalValue	物理ポートの	はい (True)	このプロパティは、部品の数値的な位置を表します。たとえば、LocationType が Slot で、ユニットがスロット 2 にある場合、この値は 2 です。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
LocationType	文字列	はい (True)	このプロパティは、部品の場所のタイプを指定します。 • Backplane : バックプレーン。 • Bay : ベイ • Connector : コネクタまたはポート。 • Embedded : 部品内に埋め込まれます。 • Slo : スロット。 • Socket : ソケット。

表 5: ステータスの定義

名前	タイプ	読み取り専用	説明
正常性	文字列	はい (True)	このプロパティは、依存リソースなしでのリソースの正常性ステータスを表示します。 列挙型オプション : • OK : 正常。 • 警告 : 注意が必要な状態です。 • クリティカル : クリティカルな状態、ただちに注意が必要です。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
HealthRollup	文字列	はい (True)	このプロパティは、このリソースの観点からの全体的な正常性ステータスを示します。 列挙型オプション： • OK：正常。 • 警告：注意が必要な状態です。 • クリティカル：クリティカルな状態、ただちに注意が必要です。
ステータス	文字列	はい (True)	リソースを有効にするか無効にするかを指定します。 列挙型オプション： • Enabled：この機能またはリソースは有効です。 • Disabled：この機能またはリソースは無効です。

サービス ルート

このリソースは、「/redfish/v1/」URIにあるRedfishサービスのルートを表します。ハイパーメディア API として、このデバイスの Redfish インターフェイスを介してアクセスできる他のすべてのリソースは、サービス ルートから直接的または間接的にリンクされます。

GET

```
https://<username>:<password>@<BMC IP>/redfish/v1
Content-Type:application/json
```

応答

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します。

表 6: サービス ルート プロパティ

名前	タイプ	受信可のみ	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	「 OData プロパティ (10 ページ) 」を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	「 OData プロパティ (10 ページ) 」を参照してください。
AccountService	オブジェクト	はい (True)	アカウントサービスへのリンク。
CertificateService	オブジェクト	はい (True)	証明書サービスへのリンク。
シャーシ	オブジェクト	はい (True)	シャーシのコレクションへのリンク。
ComponentIntegrity	オブジェクト	はい (True)	重要で関連性の高いセキュリティ情報を提供します。
EventService	オブジェクト	はい (True)	イベントサービスへのリンク。
Id	文字列	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
JsonSchemas	オブジェクト	はい (True)	JSON スキーマ ファイルのコレクションへのリンク。
Links	オブジェクト	はい (True)	関連リソースへのリンクを含みます： • Sessions : セッションのコレクションへのリンクを提供します。 • ManageProvidingService : マネージャのコレクションへのリンクを提供します。

名前	タイプ	受信可のみ	説明
マネージャ	オブジェクト	はい (True)	マネージャのコレクションへのリンクを提供します
Name	String	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
製品	文字列	はい (True)	このサーバーの製品名。

名前	タイプ	受信可のみ	説明
ProtocolFeaturesSupported	オブジェクト	はい (True)	サポートされているプロトコル機能の詳細： • DeepOperations : プロパティについては 表 7: DeepOperations プロパティ (17 ページ) を参照してください。 • ExcerptQuery : 「excerpt」クエリパラメータがサポートされているかどうかを示します。 • ExpandQuery : サービスでの \$expand の使用に関する詳細が含まれます。プロパティについては 表 8: ExpandQuery プロパティ (18 ページ) を参照してください。 • FilterQuery : \$filter クエリパラメータがサポートされているかどうかを示します。 • OnlyMemberQuery : 「only」クエリパラメータがサポートされているかどうかを示します。 • SelectQuery : \$select クエリパラメータがサポートされているかどうかを示します。

名前	タイプ	受信可のみ	説明
RedfishVersion	文字列	はい (True)	この文字列は Redfish サービスのバージョンを表します。
Registries	オブジェクト	はい (True)	レジストリのコレクションへのリンク。
SessionService	オブジェクト	はい (True)	セッションサービスへのリンクを提供します。
システム (Systems)	オブジェクト	はい (True)	システムのコレクションへのリンクを提供します。
タスク	オブジェクト	はい (True)	タスクサービスへのリンクを提供します。
TelemetryService	オブジェクト	はい (True)	テレメトリサービスへのリンクを提供します。
UUID	文字列	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
UpdateService	オブジェクト	はい (True)	更新サービスへのリンクを提供します。
ベンダー	文字列	はい (True)	このサーバーのベンダーの名前。

表 7: DeepOperations プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
DeepPATCH	ブール	True	サービスがディープ PATCH 操作をサポートしているかどうかを示します。
DeepPOST	ブール	True	サービスがディープ POST 操作をサポートしているかどうかを示します。

[コレクション (Collection)]

表 8: *ExpandQuery* プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
すべて展開	ブール	True	サービスが \$expand アステリスク (*) を使用したすべてのエントリの展開をサポートしているかどうかを示します。
レベル	ブール	True	サービスが拡張の \$levels 修飾子をサポートしているかどうかを示します。
Links	ブール	True	サービスが \$expand チルダ (~) を使用したリンクセクションのエントリのみを展開をサポートしているかどうかを示します。
NoLinks	ブール	True	サービスが \$expand ピリオド (.) を使用したリンクセクションにはないエントリの拡張のみをサポートするかどうかを示します。

[コレクション (Collection)]

表 9: コレクションのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	詳細については、 OData プロパティ (10 ページ) を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	詳細については、 OData プロパティ (10 ページ) を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
メンバー	配列	はい (True)	このコレクションのメンバーを含みます。
Members@odata.count	物理ポートの	はい (True)	コレクション内のメンバー数を示します。
Name	String	はい (True)	コレクションの名前を指定します。
説明	文字列	はい (True)	リソースに関する詳細を提供します。



第 2 章

Cisco BMC REST API の例

- アカウント サービスの管理 (23 ページ)
- アカウント コレクションの管理 (29 ページ)
- マネージャ アカウントの構成 (29 ページ)
- ロール コレクションの表示 (32 ページ)
- ロールの表示 (33 ページ)
- 証明書サービスの構成 (35 ページ)
- 証明書の場所の表示 (37 ページ)
- シャーシ コレクションの表示 (38 ページ)
- シャーシ プロパティの表示 (38 ページ)
- センサー コレクションの表示 (40 ページ)
- センサー プロパティの表示 (40 ページ)
- 電源サブシステム コレクションの表示 (42 ページ)
- ネットワーク アダプタ コレクションの表示 (43 ページ)
- PCIe スロット プロパティの表示 (48 ページ)
- JSON ファイルスキーマ コレクションの表示 (50 ページ)
- JSON ファイル スキーマ プロパティの表示 (51 ページ)
- マネージャ コレクションの表示 (52 ページ)
- マネージャ プロパティの表示 (52 ページ)
- 仮想メディア コレクションの表示 (60 ページ)
- マネージャ ネットワーク プロトコルの構成 (61 ページ)
- イーサネット インターフェイス コレクションの表示 (62 ページ)
- イーサネット インターフェイスのプロパティの表示 (63 ページ)
- 証明書コレクションの表示 (71 ページ)
- 証明書プロパティの表示 (71 ページ)
- メッセージ レジストリ ファイル コレクションの表示 (74 ページ)
- メッセージ レジストリ ファイルのプロパティの表示 (74 ページ)
- コンピュータ システム コレクションの表示 (76 ページ)
- コンピュータ システム プロパティの表示 (76 ページ)
- メモリ コレクションの表示 (92 ページ)

- メモリのプロパティの表示 (92 ページ)
- プロセッサ コレクションの表示 (100 ページ)
- プロセッサ プロパティの表示 (101 ページ)
- サブ プロセッサ コレクションの表示 (109 ページ)
- サブ プロセッサとスレッドプロパティの表示 (109 ページ)
- PCIe デバイス プロパティの表示 (110 ページ)
- PCIe 関数コレクションの表示 (113 ページ)
- PCIe 機能プロパティの表示 (113 ページ)
- ログ サービス コレクションの表示 (114 ページ)
- ログサービスの構成 (115 ページ)
- ログ エントリ コレクションの表示 (117 ページ)
- ログ エントリの構成 (118 ページ)
- セッション サービスの構成 (121 ページ)
- セッション コレクションの構成 (122 ページ)
- セッション プロパティの表示 (123 ページ)
- タスクのサービス プロパティの表示 (124 ページ)
- タスク コレクションの表示 (125 ページ)
- タスク プロパティの表示 (126 ページ)
- 更新サービスの構成 (130 ページ)
- ファームウェア インベントリ コレクションの表示 (133 ページ)
- CPU 電力制限のプロパティの表示 (133 ページ)
- CPU 電力制限の復元 (134 ページ)
- ファームウェア イメージのアップロード (134 ページ)
- GPU 管理コレクションの表示 (135 ページ)
- GPU センサー プロパティの表示 (135 ページ)
- GPU 電力制限のプロパティの表示 (137 ページ)
- GPU 電力制限の復元 (138 ページ)
- GPU ファームウェア バージョンの表示 (139 ページ)
- GPU イベント ログの表示 (140 ページ)
- GPU ファームウェアのアップデート (142 ページ)
- GPU ファームウェアの更新ステータスの表示 (143 ページ)
- OEM デバイス ファームウェアの更新 (144 ページ)
- OEM デバイス ファームウェアの更新ステータスの表示 (144 ページ)
- NVMe の現在のプロパティの表示 (144 ページ)
- テクニカル サポート ログの表示 (145 ページ)
- BMC と GPU との同期 (146 ページ)

アカウント サービスの管理

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/AccountService
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 10: アカウントサービスのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
AccountLockoutDuration	物理ポートの	いいえ (False)	ログイン試行の失敗回数を超えた後、アカウントがロックされたままになる秒数。「0」の値は、ロックアウトが発生しないことを意味します。 AccountLockoutCountResetEnabled が「false」の場合は無視されます。
AccountLockoutThreshold	物理ポートの	いいえ (False)	アカウントをロックする前に失敗したログイン試行回数「0」の値は、アカウントがロックされないことを意味します。
アカウント (Accounts)	オブジェクト	はい (True)	マネージャアカウントのコレクションが含まれます。
ActiveDirectory	オブジェクト	はい (True)	ExternalAccountProvider プロパティについては、表 11 : ExternalAccountProvider プロパティ (25 ページ) を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
説明	文字列	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
Id	文字列	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
LDAP	オブジェクト	いいえ (False)	ExternalAccountProvider プロパティについては、 表 11 : ExternalAccountProvider プロパティ (25 ページ) を参照してください。
MaxPasswordLength	文字列	はい (True)	許可されるパスワードの最大長。 (注) デフォルトの最大値は 20 です。
MinPasswordLength	文字列	はい (True)	必要な最短パスワード長。 (注) デフォルトの最小値は 8 です。
Name	String	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Oem	オブジェクト	いいえ (False)	OEM 固有のプロパティ： • BMC : OEM 認証の定義。「表 13 : アカウントサービス OEM の BMC プロパティ (27 ページ)」を参照してください。
ロール	オブジェクト	はい (True)	RoleCollection タイプのコレクションへのリンクを提供します。
ServiceEnabled	ブール	False	このサービスが有効になっているかどうかを示します。

表 11 : ExternalAccountProvider プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
認証	オブジェクト	いいえ (False)	外部サービスに必要な認証の詳細が含まれています。 • AuthenticationType: Readonly - True。 • ユーザー名 : サービスに接続するためのユーザー名。 • パスワード : サービスのパスワード。PATCH 要求または PUT 要求を介して設定されます。応答では null として表示されます。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
証明書	オブジェクト	はい (True)	外部アカウントプロバイダーで使用される証明書のコレクションへのリンク。
LDAPService	オブジェクト	いいえ (False)	一般的な LDAP サービスを解析するための追加のマッピング情報を提供します。 (注) 詳細については、 表 12: LDAP サービス プロパティ (27 ページ) 、「LDAP サービス プロパティ」を参照してください。
RemoteRoleMapping	配列	いいえ (False)	アカウント情報を外部アカウントプロバイダーからローカル Redfish ロールにマッピングするためのルール。
ServiceAddresses	配列	いいえ (False)	この外部アカウントプロバイダーにリンクされているユーザーアカウントプロバイダーのアドレス。フォーマットはプロバイダータイプによって異なります。
ServiceEnabled	ブール	False	このサービスが現在有効になっているかどうかを示します。

表 12: LDAP サービス プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
SearchSettings	オブジェクト	いいえ (False)	外部 LDAP サービスを検索するために必要な設定: • BaseDistinguishedNames: LDAP サービスの検索に使用されるベース識別名。 • GroupsAttribute: LDAP エントリ内のユーザーのグループを含む属性名。 • UsernameAttribute: LDAP ユーザー名エントリを含む属性名。

表 13: アカウントサービス OEM の BMC プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	詳細については、 OData プロパティ (10 ページ) を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	詳細については、 OData プロパティ (10 ページ) を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
AuthMethods	オブジェクト	いいえ (False)	認証に使用できる複数の方法： • BasicAuth：基本認証のオンとオフを切り替えます。 • Cookie：Cookie 認証のオンとオフを切り替えます。 • SessionToken：SessionToken 認証のオン/オフを切り替えます。 • TLS：TLS 認証のオン/オフを切り替えます。 • XToken：XToken 認証のオンとオフを切り替えます。

PATCH

リクエスト

```
curl -sku {{user}}:{{password}} -X PATCH https://<username>:<password>@<BMC IP>/redfish/v1/AccountService
-H "Content-Type:application/json" -d '{"AccountLockoutDuration": 30,
"AccountLockoutThreshold": 1}'
```

レスポンス

```
{
  "@Message.ExtendedInfo": [
    {
      "@odata.type": "#Message.v1_1_1.Message",
      "Message": "The request completed successfully.",
      "MessageArgs": [],
      "MessageId": "Base.1.13.0.Success",
      "MessageSeverity": "OK",
      "Resolution": "None"
    }
  ]
}
```

アカウントコレクションの管理

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/AccountService/Accounts  
Content-Type:application/js
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、次を参照してください。

POST

リクエスト

```
curl -sku {{user}}:{{password}} -X POST <username>:<password> https://<BMC  
IP>redfish/v1/AccountService/  
Accounts -H "Content-Type:application/json" -d '{"Enabled": true, "Password": "A11009755",  
"UserName": "test_user",  
"RoleId": "Operator"}'
```

レスポンス

```
{  
  "@Message.ExtendedInfo": [  
    {  
      "@odata.type": "#Message.v1_1_1.Message",  
      "Message": "The resource has been created successfully.",  
      "MessageArgs": [],  
      "MessageId": "Base.1.13.0.Created",  
      "MessageSeverity": "OK",  
      "Resolution": "None."  
    }  
  ]  
}
```

マネージャ アカウントの構成

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/AccountService/Accounts/  
{{Account_Instance}}Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 14: マネージャ アカウントプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
AccountTypes	配列	はい (True)	アカウントに適用可能なさまざまなアカウントタイプを示します。
説明	文字列	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
有効	ブール	False	アカウントで将来のログインを有効にするかどうかを決定します。ロックされたプロパティをオーバーライドします。
Id	文字列	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
Links	オブジェクト	はい (True)	関連リソースへの参照を含みます： • Role : このアカウントの権限を定義するロールオブジェクトを参照します。ロール ID は RoleId プロパティと一致します。
[ロック済み (Locked)]	ブール	False	ロックアウトしきい値を超えたためにアカウントが自動的にロックされたかどうかを示します。管理者は false に設定してロックを手動で解除できます。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Locked@RadishAllowableValues	列挙体	はい (True)	プロパティまたはアクションパラメータで受け入れることができる文字列値を指定します。
Name	String	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
パスワード	文字列	いいえ (False)	アカウントパスワードを保存します。応答では null として表示されます。フォーマット要件： - 必要な文字数は 8 ～ 20 文字です。 - ユーザー名を含めることはできません。 - 回文にはできません。 - 連続する文字または繰り返される文字が半数を超えることはできません。
PasswordChangeRequired	ブール	True	今後アカウントにアクセスする前にパスワードの変更が必要かどうかを示します。
RoleId	文字列	いいえ (False)	アカウントロールを定義します。使用可能な値：Administrator、Operator、および ReadOnly。
UserName	文字列	はい (True)	アカウントのユーザー名。

PATCH

リクエスト

```
curl -sku {{user}}:{{password}} -X PATCH https://<username>:<password>@<BMC IP>/redfish/v1/AccountService/Accounts/test_user -H "Content-Type:application/json" -d '{"RoleId":"ReadOnly"}'
```

レスポンス

```
{
  "@Message.ExtendedInfo": [
    {
      "@odata.type": "#Message.v1_1_1.Message",
      "Message": "The request completed successfully.",
      "MessageArgs": [],
      "MessageId": "Base.1.13.0.Success",
      "MessageSeverity": "OK",
      "Resolution": "None"
    }
  ]
}
```

DELETE

リクエスト

```
curl -sku <username>:<password>@<BMC IP>/redfish/v1/AccountService/Accounts/{Account_Instance} -H "Content-Type:application/json"
```

レスポンス

```
{
  "@Message.ExtendedInfo": [
    {
      "@odata.type": "#Message.v1_1_1.Message",
      "Message": "The account was successfully removed.",
      "MessageArgs": [],
      "MessageId": "Base.1.13.0.AccountRemoved",
      "MessageSeverity": "OK",
      "Resolution": "No resolution is required."
    }
  ]
}
```

ロール コレクションの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/AccountService/Accounts/Roles -H "Content-Type:application/json"
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[\[コレクション \(Collection\)\] \(18 ページ\)](#) を参照してください。

ロールの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/AccountService/Roles/  
{Role_Instance}}
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 15: ロール プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
AssignedPrivileges	配列	はい (True)	ロールに含まれる Redfish 特権をリストで表示します。事前定義されたロールの場合は ReadOnly ですが、実装によってはカスタムロールの変更が許可されている場合があります。 • Login : サービスにログインし、リソースを読み取ります • ConfigureManager : マネージャを設定できます。 • ConfigureUsers : ユーザーとそのアカウントを設定できます。 • ConfigureSelf : 現在のユーザーアカウントのパスワードを変更できます。 • ConfigureComponents : このサービスの管理対象コンポーネントを構成します。
説明	文字列	はい (True)	詳細については、Resource (10 ページ) を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Id	文字列	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
IsPredefined	ブール	True	ロールが事前定義された Redfish ロールとカスタムロールのどちらであるかを示します。
Name	String	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
OemPrivileges	配列	いいえ (False)	このロールの OEM 固有の権限を定義します。
RoleId	文字列	はい (True)	Id プロパティと一致するロールの名前が含まれます。

証明書サービスの構成

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/CertificateService
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 16: 証明書サービス プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
[アクション (Actions)]	オブジェクト	はい (True)	該当する場合は、O プロパティの下にこのリソースで使用可能なアクションが含まれます。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
CertificateLocations	オブジェクト	はい (True)	管理者がサービスにインストールされているすべての証明書を見つけるために使用するリソースについて説明します。
説明	文字列	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
Id	文字列	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
Name	String	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。

POST : CSR の生成

リクエスト

```
curl -sku {{user}}:{{password}} -X POST https://<username>:<password>@<BMC IP>/redfish/v1/CertificateService/Actions/CertificateService.GenerateCSR/ -d @csr_file.json
csr_file.json
{
  "City": "Austin",
  "CertificateCollection": {
    "@odata.id": "/redfish/v1/Managers/bmc/NetworkProtocol/HTTPS/Certificates/"
  },
  "CommonName": "xx.xx.xx.xx",
  "Country": "US",
  "Organization": "ABC Limited",
  "OrganizationalUnit": "IT",
  "State": "AU",
  "KeyPairAlgorithm": "RSA"
}
```

レスポンス

```
{
  "CSRString": "-----BEGIN CERTIFICATE REQUEST----- ..... -----END CERTIFICATE REQUEST-----\n",
  "CertificateCollection": {"@odata.id": "/redfish/v1/Managers/bmc/NetworkProtocol/HTTPS/Certificates/"
}
```

POST : ReplaceCertificate

リクエスト

```
curl -sku {{user}}:{{password}} -X POST https://<username>:<password>@<BMC IP>/redfish/v1/
CertificateService/Actions/CertificateService.ReplaceCertificate/ -d @certificate.json
certificate.json
{
  "CertificateString": "-----BEGIN CERTIFICATE-----.....-----END CERTIFICATE-----",
  "CertificateType": "PEM",
  "CertificateUri":
  {
    "@odata.id": "/redfish/v1/Managers/bmc/NetworkProtocol/HTTPS/Certificates/1"
  }
}
```

レスポンス

```
{
  "@odata.id": "/redfish/v1/Managers/bmc/NetworkProtocol/HTTPS/Certificates/1",
  "@odata.type": "#Certificate.v1_0_0.Certificate",
  "CertificateString": "-----BEGIN CERTIFICATE-----.....-----END CERTIFICATE-----\n",

  "Description": "HTTPS certificate",
  "Id": "1",
  "Issuer": {
    "City": "TW",
    "CommonName": "TW",
    "Country": "TW",
    "Organization": "TW",
    "OrganizationalUnit": "TW",
    "State": "TW"
  },
  "KeyUsage": [],
  "Name": "HTTPS certificate",
  "Subject": {
    "City": "Austin",
    "CommonName": "xx.xx.xx.xx",
    "Country": "US",
    "Organization": "ABC Limited",
    "OrganizationalUnit": "IT",
    "State": "AU"
  },
  "ValidNotAfter": "2025-11-06T09:58:51+00:00",
  "ValidNotBefore": "2024-06-24T09:58:51+00:00"
}
```

証明書の場所の表示

GET

リクエスト

```
https://{{IP}}/redfish/v1/CertificateService/CertificateLocations
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 17: 証明書の場所のプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
説明	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
Id	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
Links	オブジェクト	はい (True)	リソース を参照してください。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。

シャーシ コレクションの表示

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Chassis
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[コレクション](#) を参照してください。

シャーシ プロパティの表示

シャーシリソースは、システムの物理的なコンポーネントのプロパティを表します。スキーマの非 CPU/デバイス中心部分は、すべて、このリソースを介して、直接的または間接的にアクセスされます。この 1 つのオブジェクトは、ラック、ラック マウントサーバ、ブレード、スタンドアロン、モジュラシステム、エンクロージャ、およびその他すべてのコンテナを表すことを目的としています。

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Chassis/{Chassis_Instance}
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 18: シャーシのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
Id	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
Links	オブジェクト	はい (True)	このリソースに関連する他のリソースへのリンクを含みます。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。
PCIeDevices	オブジェクト	はい (True)	このシャーシの PCIe デバイスコレクションへの参照。
PCIeSlots	オブジェクト	はい (True)	このシャーシの PCIe スロットのプロパティへのリンク。
電源	オブジェクト	はい (True)	機器およびサブコンポーネントの電力コレクション。
PowerState	文字列	はい (True)	シャーシの現在の電源状態。
Sensor	オブジェクト	はい (True)	機器およびサブコンポーネントのセンサーコレクション。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	リソース を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
サーマル	オブジェクト	はい (True)	機器およびサブコンポーネントの温度コレクション。

センサー コレクションの表示

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Chassis/{Chassis_Instance}/Sensors
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[コレクション](#) を参照してください。

センサー プロパティの表示

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Chassis/{Chassis_Instance}/Sensors/{Sensor_Instance}
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 19: センサープロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
Id	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
読み取り（個別）	文字列	はい（True）	これは、個別のセンサーでのみサポートされます。 • アサート：モニター対象のイベントが発生しました。 • アサート解除：モニター対象イベントは発生していません。
読み取り（値）	物理ポートの	はい（True）	これは、数値センサーでのみサポートされています。 センサー値。
ReadingRangeMax	物理ポートの	はい（True）	可能な最大センサー値。このプロパティの単位は、関連する Reading プロパティの単位と一致する必要があります。 （注） このプロパティは、数値センサーでのみサポートされています。
ReadingRangeMin	物理ポートの	はい（True）	可能な最小センサー値。このプロパティの単位は、関連する Reading プロパティの単位と一致する必要があります。 （注） このプロパティは、数値センサーでのみサポートされています。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
ReadingType	文字列	はい (True)	センサーの読み取りタイプ： • Power：電力を測定します。 • Discrete：イベントセンサーとして機能します。
ReadingUnits	文字列	はい (True)	センサーの読み取りに使用される単位。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	リソース を参照してください。

電源サブシステム コレクションの表示

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Chassis/{Chassis_Instance}/PowerSubsystem/PowerSupplies
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[コレクション](#)を参照してください。

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Chassis/{Chassis_Instance}/PowerSubsystem/PowerSupplies/{PowerSupplies_Instance}
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 20: 電源サブシステムのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Id	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
製造業者	文字列	はい (True)	電源装置の製造元。
モデル (Model)	文字列	はい (True)	電源装置のモデル番号。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。
PartNumber	文字列	はい (True)	電源装置の部品番号。
ProductVersion	文字列	はい (True)	電源装置の製品バージョン。
SerialNumber	文字列	はい (True)	電源装置のシリアル番号
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	ステータスの定義 を参照してください。

ネットワーク アダプタ コレクションの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC
IP>/redfish/v1/Chassis/{{Chassis_Instance}}/NetworkAdapters
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[\[コレクション \(Collection\) \] \(18 ページ\)](#) を参照してください。

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC
IP>/redfish/v1/Chassis/{{Chassis_Instance}}/NetworkAdapters/
{{NetworkAdapters_Instance}}Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します。

表 21: ネットワーク アダプタ プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Id	文字列	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
説明	文字列	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
製造業者	文字列	はい (True)	ネットワークアダプタの製造元。
モデル (Model)	文字列	はい (True)	ネットワークアダプタのモデル番号。
Name	String	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
PartNumber	文字列	はい (True)	ネットワークアダプタの部品番号。
コントローラ	配列	はい (True)	ネットワークアダプタを構成する一連のネットワークコントローラ ASIC。 (注) 詳細については、 表 22: コントローラ プロパティ (46 ページ) を参照してください。
SerialNumber	文字列	はい (True)	ネットワークアダプタのシリアル番号。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
NetworkDeviceFunctions	配列	はい (True)	このネットワーク コントローラに関連付けられているネットワーク デバイス機能へのリンク。 • @odata.id : NetworkDeviceFunction リソースへのリンク。 • MACAddress : インターフェイスまたは論理ポートの構成済み MAC アドレス。 • PermanentMACAddress : インターフェイスまたはポートに割り当てられている永続的な MAC アドレス。
NetworkPorts	オブジェクト	はい (True)	このネットワーク インターフェイスに関連付けられているネットワーク ポートへのリンク。
SKU	文字列	はい (True)	ネットワーク アダプタの製造元 SKU。
ベンダー	文字列	はい (True)	ネットワーク アダプタのベンダー。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。

表 22: コントローラ プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
ControllerCapabilities	オブジェクト	はい (True)	このコントローラの機能は次のとおりです： • DataCenterBridging : データセンターブリッジング (DCB) 機能。 • NPAR : NIC パーティション (NPAR) 機能。 • NPIV : N ポート ID 仮想化 (NPIV) 機能。 • NetworkDeviceFunctionCount : 使用可能な物理機能の最大数。 • NetworkPortCount : 物理ポート数。 • VirtualizationOffload : 仮想化オフロード機能。
FirmwarePackageVersion	文字列	はい (True)	ユーザー向けファームウェア パッケージのバージョン。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Links	オブジェクト	はい (True)	関連リソースへのリンク。次を含みます： • NetworkDeviceFunctions : ネットワークデバイス機能へのリンク。 • NetworkDeviceFunctions@chassis : 詳細については、[コレクション (Collection)] (18 ページ) を参照してください。 • NetworkPorts : このコントローラに関連付けられているネットワークポートへのリンク。 • NetworkPorts@chassis : 詳細については [コレクション (Collection)] (18 ページ) を参照してください。 • PCleDevices : このコントローラに関連付けられている PCIe デバイスへのリンク。 • PCleDevices@chassis : 詳細については、[コレクション (Collection)] (18 ページ) を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
PCIeInterface	オブジェクト	はい (True)	PCIe インターフェイスの詳細は次のとおりです。 • LanesInUse : デバイスで現在使用されている PCIe レーンの数。 • MaxLanes : デバイスでサポートされる PCIe レーンの最大数。

PCIe スロット プロパティの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/Chassis/{Chassis_Instance}/PCIESlots Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 23: ネットワーク アダプタ プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Id	文字列	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
説明	文字列	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
Name	String	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
スロット	配列	はい (True)	PCI スロット情報を格納します。 (注) 詳細については、表 24: スロット プロパティ (49 ページ) を参照してください。

表 24: スロット プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
HotPluggable	ブール	True	この PCIe スロットがホットプラグをサポートしているかどうかを示します。
レーン	物理ポートの	はい (True)	このスロットでサポートされている PCIe レーンの数。
Links	オブジェクト	はい (True)	関連リソースへのリンク。次を含みます： • PCleDevices：このネットワーク コントローラに関連付けられている PCIe デバイスへのリンク。 • PCleDevices@chassis：詳細については、[コレクション (Collection)] (18 ページ) を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
ロケーション (Location)	物理ポートの	はい (True)	プロセッサの場所。 (注) 詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
PCleType	文字列	はい (True)	このデバイスで使 される PCIe 仕様のバー ジョン。 • Gen1 : PCIe v1.0 スロット。 • Gen2 : PCIe v2.0 スロット。 • Gen3 : PCIe v3.0 スロット。 • Gen4 : PCIe v4.0 スロット。 • Gen5 : PCIe v5.0 スロット。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。

JSON ファイルスキーマ コレクションの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/JsonSchemas
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[\[コレクション \(Collection\) \] \(18 ページ\)](#) を参照してください。

JSON ファイルスキーマ プロパティの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC
IP>/redfish/v1/JsonSchemas/{{JsonSchemas_Instance}}
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 25: イベントサブスクリプションのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明 (Description)
説明	文字列	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
Id	文字列	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
言語	配列	はい (True)	RFC 5646 言語コードで構成される説明。
Languages@odata.count	物理ポートの	はい (True)	詳細については、 コレクション (Collection)] (18 ページ) を参照してください。
ロケーション (Location)	配列	はい (True)	このスキーマファイルのロケーション情報。
Location@odata.count	物理ポートの	はい (True)	詳細については、 コレクション (Collection)] (18 ページ) を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明 (Description)
Name	String	はい (True)	詳細については、 Resource (10 ページ) を参照してください。
スキーマ (Schema)	文字列	はい (True)	スキーマの @odata.type プロパティの値。Type プロパティの Redfish 仕様構文に準拠します。

マネージャ コレクションの表示

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Managers
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[コレクション](#) を参照してください。

マネージャ プロパティの表示

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Managers/{Manager_Instance}
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 26: マネージャ プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
アクション (Actions)	オブジェクト	はい (True)	このリソースに対して利用可能なアクション。 • Manager.Reset : BMC を再起動します。 • Manager.ResetToDefaults : BMC をデフォルト設定にリセットします。 • OnManagerSyncGpuTime : BMC 時刻を GPU と同期します。
日時 (DateTime)	文字列	いいえ (False)	マネージャの現在の日時 (オフセット付き)。時間の設定または読み取りに使用されます。
説明	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
EthernetInterfaces	オブジェクト	はい (True)	構成オプションと設定を含む、ネットワーク通信のためにマネージャによって使用される NIC のコレクションへの参照。
FirmwareVersion	文字列	はい (True)	マネージャのファームウェアバージョン。
GraphicalConsole	オブジェクト	はい (True)	マネージャのグラフィカルコンソール (KVM-IP) サービスに関する情報。
Id	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
LastResetTime	文字列	はい (True)	マネージャが最後にリセットまたは再起動された日時。
Links	オブジェクト	はい (True)	Redfish 仕様に従って、このリソースに関連しているが従属していないリソースへの参照が含まれます。
LogServices	オブジェクト	はい (True)	マネージャによって使用されるログのコレクションへの参照。
ManagerDiagnosticData	オブジェクト	はい (True)	マネージャの診断データ。
ManagerType	文字列	はい (True)	このリソースが表すマネージャのタイプを表す列挙項目。
モデル (Model)	文字列	はい (True)	製造元で定義されている、このマネージャのモデル番号。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。
NetworkProtocol	オブジェクト	はい (True)	マネージャによって制御されるネットワークサービスおよび設定への参照。構成オプションやネットワークサービスが含まれます。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Oem	オブジェクト	はい (True)	

名前	タイプ	読み取り専用	説明
			OEM データの保存に使用します。 • @odata.id : 文字列、True : 「ODATA プロパティ」 を参照してください。 • @odata.type : String、True : 「ODATA プロパティ」 を参照してください。 • OemManagement : Object、True : 表 27 : マネージャの OemManagement プロパティ (58 ページ) を参照してください。 • OpenBmc : Object、True : Manager OpenBmc Properties を参照してください。 • ProvisionStatus : 文字列、True : システムが RoT によって保護されているかどうかを示します。 • Provision : システムは RoT によって保護されます。 • Unprovision : システムは RoT によって保護されません。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
			• TechSupportLogs : オブジェクト、True - 技術サポート ログ サービス。
PowerState	文字列	はい (True)	マネージャの電源状態が含まれます。
SerialConsole	オブジェクト	はい (True)	マネージャによって提供されるシリアルコンソールサービスに関する情報。 表 29: シリアルコンソールプロパティ (59 ページ) を参照してください。
ServiceEntryPointUUID	文字列	はい (True)	このマネージャによって提供される Redfish サービスの UUID。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	リソース を参照してください。
TimeZoneName	文字列	いいえ (False)	マネージャのタイムゾーン。
UUID	文字列	はい (True)	このマネージャの汎用一意識別子 (UUID) 。
VirtualMedia	オブジェクト	はい (True)	マネージャによって使用される仮想メディアのコレクションへの参照。

表 27: マネージャの *OemManagement* プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
FirmwareVersion	オブジェクト	はい (True)	すべての OEM デバイスのファームウェアバージョンを表示します。 • BIOS : 文字列、True : BIOS のファームウェアバージョン • HIB_FPGA : 文字列、True : HIB FPGA のファームウェアバージョン。 • HIB_FPGA : 文字列、True : MB FPGA のファームウェアバージョン。 • RoT : 文字列、True : RoT のファームウェアバージョン • SCM_FPGA : 文字列、True : DC-SCM FPGA のファームウェアバージョン。
GPU	オブジェクト	はい (True)	センサーの読み取り、電力制限、ファームウェアの更新を含む GPU OEM 管理へのリンク。
NVMe	オブジェクト	はい (True)	NVMePresence へのリンク。

表 28: マネージャ *OpenBmc* のプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティを参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティを参照してください。
証明書	オブジェクト	はい (True)	トラストストア証明書へのリンク。

表 29: シリアル コンソール プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
ConnectTypesSupported	配列	はい (True)	実装でサポートされているシリアルコンソール接続タイプを一覧表示します。
MaxConcurrentSessions	物理ポートの	はい (True)	プロトコルに関係なく、このマネージャがサポートできるサービスセッションの最大数。
ServiceEnabled	ブール	True	このマネージャに対してサービスが有効になっているかどうかを示します。

POST

リクエスト

```
curl -sku {{username}}:{{password}} -X POST
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/{{Manager_Instance}}/Actions/Manager.Reset -H
"Content-Type:application/json" -d
'{"ResetType": "ForceRestart"}
```

または

```
curl -sku {{username}}:{{password}} -X POST
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/{{Manager_Instance}}/Actions/Manager.Reset -H
"Content-Type:application/json" -d
'{"ResetToDefaults": "ResetAll"}
```

応答

```
{
  "@Message.ExtendedInfo": [
```

```

{
  "@odata.type": "#Message.v1_1_1.Message",
  "Message": "The request completed successfully.",
  "MessageArgs": [],
  "MessageId": "Base.1.13.0.Success",
  "MessageSeverity": "OK",
  "Resolution": "None"
}
]
}

```

表 30: Post Manager Reset プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
ResetType	文字列	いいえ (False)	ForceRestart。BMC の コールドリセットを行います。
ResetToDefaults	文字列	いいえ (False)	ResetAll : BMC の初期 設定へのリセットを行います。

仮想メディア コレクションの表示

GET

リクエスト

https://{IP}/redfish/v1/Managers/{Manager_Instance}/VirtualMedia
Content-Type:application/json

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 31: 仮想メディア コレクションのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
メンバー	配列	はい (True)	このコレクションのメンバーを含みます。
Members@odata.count	物理ポートの	はい (True)	コレクションのメンバー数。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。

マネージャ ネットワーク プロトコルの構成

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Managers/{Manager_Instance}/NetworkProtocol
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 32: マネージャ ネットワーク プロトコル プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
説明	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
[FQDN]	文字列	はい (True)	ホスト名とトップレベルドメイン名を含む、DNSにより取得されたマネージャの完全修飾ドメイン名。
HTTP	オブジェクト	はい (True)	マネージャの HTTP プロトコルサポートの設定。
HTTPS	オブジェクト	はい (True)	このマネージャの HTTPS/SSL プロトコル設定の情報が含まれます。デフォルトのポートは 443 です。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
HostName	文字列	はい (True)	ドメイン情報を含まない、マネージャの DNS ホスト名。
IPMI	オブジェクト	いいえ (False)	このマネージャの IPMI over LAN プロトコル設定の情報が含まれます。デフォルトのポートは 623 です。
Id	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
NTP	オブジェクト	いいえ (False)	マネージャの NTP プロトコル設定の情報が含まれます。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。
SSH	オブジェクト	いいえ (False)	マネージャの SSH プロトコル設定の情報が含まれます。デフォルトのポートは 22 です。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	リソース を参照してください。

PATCH

リクエスト

```
curl -sku {{username}}:{{password}} -X PATCH
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/NetworkProtocol -H "Content-Type:application/json" -d '{"NTP": {"NTPServers":["time.stdtime.gov.tw"], "ProtocolEnabled": true}}'
```

レスポンス

返答はありませんでした。

イーサネット インターフェイス コレクションの表示

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Managers/{Manager_Instance}/EthernetInterfaces
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[コレクション](#) を参照してください。

イーサネット インターフェイスのプロパティの表示

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Managers/{Manager_Instance}/EthernetInterfaces/{EthernetInterface_Instance}
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 33: イーサネット インターフェイス プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
DHCPv4	オブジェクト	いいえ (False)	表 34 : DHCPv4 のプロパティ (67 ページ) で指定されている DHCPv4 の構成が含まれます。
DHCPv6	オブジェクト	いいえ (False)	表 35 : DHCPv6 のプロパティ (67 ページ) で指定されている DHCPv6 の構成が含まれます。
説明	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
DomainName	文字列	いいえ (False)	管理の自律性、権限、または制御のレベルを識別します。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
[FQDN]	文字列	いいえ (False)	これは、このインターフェイスの DNS によって取得された、完全修飾ドメイン名の全体です。
HostName	文字列	いいえ (False)	ドメイン情報のない DNS ホスト名。
IPv4Addresses	配列	いいえ (False)	このオブジェクトの配列は、このインターフェイスに割り当てられるすべての IPv4 アドレスを表します。 表 36: IPv4 アドレスのプロパティ (68 ページ) を参照してください。
IPv4StaticAddresses	配列	いいえ (False)	このプロパティの値は、このインターフェイスに割り当てられている（必ずしも使用されているとは限らない）すべての IPv4 静的アドレスを表すために使用されるオブジェクトの配列になります。このインターフェイスによって使用されているアドレスは、 IPv4Addresses プロパティにも表示されます。 表 36: IPv4 アドレスのプロパティ (68 ページ) を参照してください。
IPv6AddressPolicyTable	配列	はい (True)	RFC6724 で定義されたアドレス選択ポリシーテーブルを表します。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
IPv6Addresses	配列	はい (True)	このオブジェクトの配列には、このインターフェイスに現在割り当てられているすべての IPv6 アドレスが列挙されます。 表 37: IPv6 アドレスのプロパティ (69 ページ) を参照してください。
IPv6DefaultGateway	文字列	はい (True)	これは、このインターフェイスで現在使用されている IPv6 のデフォルトゲートウェイアドレスです。
IPv6StaticAddresses	配列	いいえ (False)	このプロパティの値は、このインターフェイスの IPv6 静的接続特性を表すために使用されるオブジェクトの配列になります。 表 37: IPv6 アドレスのプロパティ (69 ページ) を参照してください。
IPv6StaticDefaultGateways	配列	いいえ (False)	この配列の値は、このインターフェイスの IPv6 スタティック デフォルトゲートウェイアドレスを表します。
Id	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
InterfaceEnabled	ブール	False	これは、このインターフェイスが有効になっているかどうかを示します。
リンク ステータス	文字列	はい (True)	このプロパティの値は、このインターフェイス (ポート) のリンクステータスになります。

イーサネット インターフェイスのプロパティの表示

名前	タイプ	読み取り専用	説明
MACAddress	文字列	はい (True)	このプロパティの値は、このインターフェイスの有効な現在の MAC アドレスになります。割り当て可能な MAC アドレスがサポートされていない場合、これは PermanentMACAddress の読み取り専用エイリアスです
MTUSize	物理ポートの	いいえ (False)	このプロパティの値は、このインターフェイスのイーサネット (MAC) フレームで渡すことができる最大のプロトコル データ ユニット (PDU) のサイズ (バイト単位) です。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。
NameServers	配列	はい (True)	このインターフェイスで現在使用されている DNS ネームサーバーを表します。
SpeedMbps	物理ポートの	はい (True)	インターフェイスの現在のリンク速度 (Mbps)。
StaticNameServers	配列	いいえ (False)	静的に定義された DNS サーバーの IPv4 および IPv6 アドレスのセット。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	リソース を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
VLANs	オブジェクト	はい (True)	これは VLAN のコレクションの参照であり、インターフェイスが複数の VLAN をサポートする場合にのみ使用されます。

表 34: DHCPv4 のプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
DHCPEnabled	ブール	False	このインターフェイスで DHCPv4 が有効になっているかどうかを決定します。
UseDNSServers	ブール	True	DHCPv4 提供の DNS サーバーを使用するかどうかを決定します。
UseDomainName	ブール	True	DHCPv4 提供のドメイン名を使用するかどうかを決定します。
UseNTPServers	ブール	True	DHCPv4 が提供する NTP サーバーを使用するかどうかを指定します。

表 35: DHCPv6 のプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
OperatingMode	文字列	いいえ (False)	このプロパティは、このインターフェイス上の DHCPv6 の動作モードを制御します。DHCPv6 ステートフルモードはアドレスの構成に使用されますが、これを有効にすると、ステートレスモードも暗黙的に有効になります。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
UseDNSServers	ブール	True	有効にすると、DHCPv6 ステートレスモードで提供されたDNSサーバーアドレスが使用されます。
UseDomainName	ブール	True	有効にすると、DHCPv6 ステートレスモードで提供されたドメイン名が使用されます。
UseNTPServers	ブール	True	有効にすると、DHCPv6 ステートレスモードで提供されたNTPサーバーアドレスが使用されます。

表 36: IPv4 アドレスのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
アドレス	文字列	いいえ (False)	これは IPv4 アドレスです。インターフェイスで DHCPv4 が有効になっている場合、このプロパティは読み取り専用になります。
アドレス発信元	文字列	いいえ (False)	これは、このアドレスの IPv4 ゲートウェイです。 - 静的 (Static) : ユーザーが構成した静的アドレス。 - DHCP : アドレスは DHCPv4 サービスによって提供されます。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
[ゲートウェイ (Gateway)]	文字列	いいえ (False)	これは、このインターフェイスの IPv4 デフォルトゲートウェイアドレスです。インターフェイスで DHCPv4 が有効になっており、IPv4 デフォルトゲートウェイアドレスを設定するように構成されている場合、このプロパティは読み取り専用になります。
SubnetMask	文字列	いいえ (False)	これはパターン <code>"(?:[0-9]{1,3}\.){3}[0-9]{1,3}\$"</code> の IPv4 アドレスです。インターフェイスで DHCPv4 が有効になっている場合、このプロパティは読み取り専用になります。

表 37: IPv6 アドレスのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
アドレス	文字列	いいえ (False)	ネットワークインターフェイスに現在割り当てられている静的 IPv6 アドレス。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
アドレス発信元	文字列	いいえ (False)	これは、このインターフェイスの IPv6 アドレス発信元です。 • 静的 (Static) : ユーザーが構成した静的アドレス。 • DHCPv6 : アドレスは DHCPv6 サービスによって提供されます。 • SLAAC : アドレスは IPv6 ステートレス アドレス 自動設定により生成されます。 • LinkLocal : アドレスは、外部ルータを使用しないローカル ネットワーク セグメント内の通信用リンク上に自動的に設定されます。
AddressState	文字列	いいえ (False)	他のアルゴリズムが特定のアドレスを処理する方法を定義および制御するアドレス状態。
PrefixLength	物理ポートの	いいえ (False)	このアドレスの IPv6 ネットワーク プレフィックス長を 0 ～ 128 の範囲のビット単位で指定します。

PATCH

リクエスト

```
curl -sku {{username}}:{{password}} -X PATCH
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/EthernetInterfaces/eth0 -H
"Content-Type:application/json" -d '{"DHCPv4": {"DHCPEnabled":
```

```
false}, "IPv4StaticAddresses": [{"Address": "10.36.34.11",  
"SubnetMask": "255.255.252.0", "Gateway": "10.36.32.1"}], "StaticNameServers": ["8.8.8.8"]}'
```

レスポンス

返答はありませんでした。

証明書コレクションの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/Managers/  
{{Manager_Instance}}/NetworkProtocol/HTTPS/Certificates Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[\[コレクション \(Collection\)\] \(18 ページ\)](#) を参照してください。

証明書プロパティの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/Managers/  
{{Manager_Instance}}/NetworkProtocol/HTTPS/ Certificates/{{Certificate_Instance}}  
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 38: 証明書のプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
CertificateString	文字列	はい (True)	このパラメータには証明書の文字列が含まれます。フォーマットは CertificateType プロパティ値で指定された要件に従うものとしします。証明書に秘密キーが含まれている場合は、応答の文字列から秘密キーが削除されます。サービスが証明書の秘密キーを知らない状態で、証明書を使用する必要がある場合、クライアントは POST 要求の文字列の一部として秘密キーを提供します。
説明	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
Id	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
Issuer	オブジェクト	はい (True)	証明書発行者。 表 39: 証明書に関する識別子情報 (73 ページ) を参照してください。
KeyUsage	配列	はい (True)	キー使用拡張。この証明書の公開キーの目的を定義します。 • KeyEncipherment : プライベートつまり秘密鍵を暗号化します。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Name	String	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
サブジェクト	オブジェクト	はい (True)	CA 証明書の題名。 表 39: 証明書に関する識別子情報 (73 ページ) を参照してください。証明書に関する識別子情報。
ValidNotAfter	文字列	はい (True)	証明書が無効になる日付。
ValidNotBefore	文字列	はい (True)	証明書が有効になる日付。

表 39: 証明書に関する識別子情報

名前	タイプ	読み取り専用	説明
市区町村郡 (City)	文字列	はい (True)	エンティティの組織の市区町村または所在地。
CommonName	文字列	はい (True)	エンティティの完全修飾ドメイン名。
国 (Country)	文字列	はい (True)	エンティティの組織の国。
[組織 (Organization)]	文字列	はい (True)	エンティティの組織の名前。
OrganizationalUnit	文字列	はい (True)	エンティティの組織の部門名または部署名。
ステータス	文字列	はい (True)	エンティティの組織の州、都道府県、または地域。

メッセージ レジストリ ファイル コレクションの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/Registries
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[\[コレクション \(Collection\)\] \(18 ページ\)](#) を参照してください。

メッセージ レジストリ ファイルのプロパティの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/Registries/
{{Registry_Instance}}Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 40: 証明書のプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明 (Description)
説明	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
Id	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
言語	配列	はい (True)	これは、レジストリの RFC 5646 に準拠した言語コードです。このプロパティの値は、RFC 5646 言語コードで構成される説明になります。

名前	タイプ	読み取り専用	説明 (Description)
Languages@odata.count	物理ポートの	はい (True)	[コレクション (Collection)] (18 ページ) を参照してください。
ロケーション (Location)	オブジェクト	はい (True)	表 41: レジストリ ファイルのロケーション情報 (75 ページ) を参照してください。
Location@odata.count	物理ポートの	はい (True)	[コレクション (Collection)] (18 ページ) を参照してください。
Name	String	はい (True)	[コレクション (Collection)] (18 ページ) を参照してください。
レジストリ	文字列	はい (True)	レジストリ名と、そのメジャーバージョンとマイナーバージョン。このレジストリとしては、メッセージレジストリ、権限レジストリ、属性レジストリなど、任意のタイプのレジストリがあり得ます。

表 41: レジストリ ファイルのロケーション情報

名前	タイプ	読み取り専用	説明
言語	文字列	はい (True)	レジストリ ファイルの言語コード。
PublicationUri	文字列	はい (True)	レジストリのパブリックに利用可能な (正規の) URI へのリンク。
Uri	文字列	はい (True)	レジストリのローカルに利用可能な URI へのリンク。

コンピュータ システム コレクションの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/Systems
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[\[コレクション \(Collection\)\] \(18 ページ\)](#) を参照してください。

コンピュータ システム プロパティの表示

GET : コンピュータ システム インスタンス

リクエスト

```
https://{{IP}}/redfish/v1/Systems/{{System_Instance}}
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 42: コンピュータ システム プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
アクション (Actions)	オブジェクト	はい (True)	このリソースに対して使用可能なアクション。
AssetTag	文字列	いいえ (False)	ユーザーがこのシステムに割り当てたアセット タグ。
Bios	オブジェクト	はい (True)	このシステムに関連付けられている BIOS 設定へのリンク。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Boot	オブジェクト	はい (True)	現在のリソースの起動情報を説明するプロパティが含まれます。変更によって、BIOS の永続ブート順序の設定が変更されることはありません。
説明	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
GraphicalConsole	オブジェクト	はい (True)	このマネージャのグラフィカル コンソール (KVM-IP) サービスに関する情報。
HostWatchdogTimer	オブジェクト	はい (True)	このシステムのホストウォッチドッグ タイマー機能。表 43 : HostWatchdogTimer プロパティ (84 ページ) を参照してください。
Id	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
LastResetTime	文字列	はい (True)	システムが最後にリセットまたは再起動された日時。
Links	オブジェクト	はい (True)	Redfish 仕様に従って、このリソースに関連するリソースへの参照を含みますが、リソース自体は含まれません。
LocationIndicatorActive	ブール	False	オペレータがこのリソースを物理的に特定できるようにするインジケータ。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
LogServices	オブジェクト	はい (True)	このシステムに関連付けられているログサービスのコレクションへの参照。
製造業者	文字列	はい (True)	このシステムのメーカー。
メモリ	オブジェクト	はい (True)	このシステムに関連付けられているメモリのコレクションへの参照。
モデル (Model)	文字列	はい (True)	このシステムのモデル。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。
Oem	オブジェクト	はい (True)	Cisco OEM 拡張プロパティ。 Cisco OEM 拡張プロパティ を参照してください。 • Cisco : Cisco OEM 拡張プロパティ
PCIeDevices	オブジェクト	はい (True)	このコンピュータシステムで使用する PCIe デバイスのコレクションへのリンク。
PCIeDevices@odata.count	物理ポートの	はい (True)	コレクション を参照してください。
PartNumber	文字列	はい (True)	このシステムの部品番号。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
PowerRestorePolicy	文字列	いいえ (False)	電源がシステムに接続されているときのシステムの望ましい PowerState を示します。 • AlwaysOn : 電源投入時、システムは常に電源オンの状態です。 • AlwaysOff : 電源投入時、システムは常に電源オフのままです。 • LastState : 電源投入時、システムは前回の電源状態 (オンまたはオフ) に戻ります。
PowerState	文字列	はい (True)	システムの現在の電力状態。
ProcessorSummary	オブジェクト	はい (True)	システムの中央処理装置の一般的な詳細を示します。表 45 : ProcessorSummary プロパティ (86 ページ) を参照してください。
プロセッサ	オブジェクト	はい (True)	このシステムに関連付けられているプロセッサのコレクションへの参照。
SecureBoot	オブジェクト	はい (True)	このシステムに関連付けられている SecureBoot のコレクションへの参照。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
SerialConsole	オブジェクト	はい (True)	このシステムが提供するシリアルコンソールサービス。表 46: SerialConsole プロパティ (87 ページ) を参照してください。
SerialNumber	文字列	はい (True)	システムのシリアル番号。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	リソース を参照してください。
ストレージ	オブジェクト	はい (True)	このシステムに関連付けられているストレージデバイスのコレクションへの参照。
SubModel	文字列	はい (True)	このシステムのサブモデル。モデル/製品名または製造元の名前は含まれません。
SystemType	文字列	はい (True)	このリソースが表すシステムの種類を示します。 • Physical : コンピュータシステム。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
TrustedModules	配列	はい (True)	

名前	タイプ	読み取り専用	説明
			システム内で信頼されたモジュールの配列。 • FirmwareVersion : 文字列、True : この信頼できるモジュールのファームウェアバージョン。 • FirmwareVersion2 : 文字列、True : この信頼できるモジュールの拡張ファームウェアバージョン。 • InterfaceType : 文字列、True : この信頼できるモジュールのインターフェイスタイプ。 • TPM1_2 : トラステッドプラットフォームモジュール (TPM) 1.2 • TPM2_0 : トラステッドプラットフォームモジュール (TPM) 2.0 • TCM1_0 : トラステッド暗号化モジュール (TCM) 1.0 • InterfaceTypeSelection : 文字列、True : こ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
			のトラステッドモジュールでサポートされているインターフェイスタイプの選択。 • Oem : 配列、True : OEM 拡張プロパティ。 • Status : オブジェクト、True : 参照 • Vendor ID : 文字列、True : この信頼できるモジュールのベンダー ID。 • Status : オブジェクト、True : リソースを参照してください。
UUID	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。

表 43 : *HostWatchdogTimer* プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
FunctionEnabled	ブール	True	ユーザーがホストウォッチドッグ タイマー機能を有効にしているかどうかを示します。このプロパティは、ユーザーがタイマーを有効にしたことのみを示します。タイマーをアクティブにするには、追加のホストベースのソフトウェアをインストールする必要があります。このプロパティを更新しても、タイマーは開始されません。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	リソース を参照してください。
TimeoutAction	文字列	はい (True)	WatchdogTimeoutActions の列挙は、ホストのウォッチドッグ タイマーがタイムアウト値に達したときに実行するアクションの選択を指定します。 • None : アクションは実行されません。 • ResetSystem : システムをリセットします。 • PowerCycle : システムの電源サイクルを実施します。 • PowerDown : システムの電源を切ります。

表 44 : Cisco OEM 拡張プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
BmcBootCompleted	ブール	True	BMC のブート状態を示します。
BiosPostComplete	ブール	True	システム BIOS のポスト ステージを示します。
ファミリ	文字列	はい (True)	ハードコード文字列「Cisco UCS Rack Server」。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
MemorySummary	オブジェクト	はい (True)	一般的なシステムの中央メモリについて詳しく説明します。 • EffectiveMemoryGiB : 数値、True : 現在サーバーが使用できる実際のメモリの量。 • EffectiveSpeedMHz : 数値、True - メモリの速度 (メガヘルツ単位)。 • FailedDIMMCount : 数値、True : 障害が発生し、使用できない DIMM の数。 • FailedMemoryGiB : 数値、True : 現在障害が発生しているメモリの量 (メガバイト単位)。 • Status : オブジェクト、True : リソースを参照してください。 • TotalSystemMemoryGiB : 数値、True : 構成済みのオペレーティングシステムがアクセス可能なメモリ (RAM) の合計。ギビバイト単位。

表 45 : *ProcessorSummary* プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
CoreCount	物理ポートの	はい (True)	CPU のコアの数

名前	タイプ	読み取り専用	説明
数	物理ポートの	はい (True)	システム内のプロセッサの数。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	リソース を参照してください。

表 46 : *SerialConsole* プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
ConnectTypesSupported	配列	はい (True)	このプロパティは、実装で許可されているシリアルコンソール接続のタイプを列挙します。 • IPMI : コントローラは、IPMI Serial Over LAN (SOL) プロトコルによるシリアルコンソール接続をサポートしています。 • Oem : コントローラは、OEM 固有のプロトコルによるシリアルコンソール接続をサポートします。 • SSH : コントローラは、SSH プロトコルを介したシリアルコンソール接続をサポートしています。 • Telnet : コントローラは、Telnet プロトコルを介したシリアルコンソール接続をサポートしています。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
MaxConcurrentSessions	物理ポートの	はい (True)	プロトコルに関係なく、このシステムがサポートできるサービスセッションの最大数。
SSH	オブジェクト	はい (True)	SSH シリアル コンソールサービスの接続の詳細。 • HotKeySequenceDisplay : 文字列、True : ユーザーがシリアル コンソール セッションを終了するために使用できるホットキーシーケンス。 • Port : 番号、True : SSH 接続のプロトコルのポート。 • ServiceEnabled : ブール値、True : このシステムでサービスが有効になっているかどうかを示します。

POST

リクエスト

```
curl -sku {{username}}:{{password}} -X POST
https://{{IP}}/redfish/v1/Systems/{{System_Instance}}/Actions/ComputerSystem.Reset -H
"Content-Type:application/json" -d '{"ResetType": "ForceOff"}
```

レスポンス

```
{
  "@Message.ExtendedInfo": [
    {
      "@odata.type": "#Message.v1_1_1.Message",
      "Message": "The request completed successfully.",
      "MessageArgs": [],
      "MessageId": "Base.1.13.0.Success",
      "MessageSeverity": "OK",
      "Resolution": "None"
    }
  ]
}
```

```

    }
  ]
}

```

表 47: コンピュータ システム リセット プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
ResetType	文字列	はい (True)	リセットのタイプ。 • On : ユニットの電源をオンにします。 • ForceOn : ユニットの電源をすぐにオンにします。 • ForceOff : ユニットの電源をすぐにオフにします (非グレースフルシャットダウン)。 • GracefulShutdown : グレースフルシャットダウンし、電源をオフにします。 • GracefulRestart : ユニットをグレースフルシャットダウンし、再起動します。 • PowerCycle : ユニットの電源サイクルを実施します。これにより、電源の取り外しが完了し、その後リソースに電源が復元されます。

GET - BIOS インスタンス

リクエスト

```
https://{IP}}/redfish/v1/Systems/{{System_Instance}}/Bios
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 48: コンピュータ システム プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@Redfish.Settings	オブジェクト	はい (True)	BIOS 設定に変更を加えるためのシステム固有の BIOS 属性およびアクションについて説明します。通常、BIOS に加えた変更を有効にするには、システムのリセットが必要です。クライアントがこのリソースで「@Redfish.Settings」という用語を見つける可能性があります。見つかった場合、クライアントは「@Redfish.Settings」という用語で識別されるリソースを変更して、BIOS 設定の変更を要求します。
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
アクション (Actions)	オブジェクト	はい (True)	このリソースに対して使用可能なアクション。
属性	オブジェクト	はい (True)	製造元またはプロバイダーによって決定された BIOS 属性とその値のリスト。 表 49: 属性プロパティ (91 ページ) を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
説明	Null、文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
Id	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。
ResetBios	ブール	False	このアクションは、BIOS 属性をデフォルトにリセットします。

表 49: 属性プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
(パターン)	配列、ブール値、整数、数値、オブジェクト、文字列	いいえ (False)	プロパティ名は正規表現パターン <code>^[A-Z0-9_@-]+\$</code> に従います。
(パターン)	文字列、ブール値、数値	いいえ (False)	プロパティ名は正規表現パターン <code>^[A-Za-z][A-Za-z0-9_]+</code> に従います。

POST : BIOS 設定

リクエスト

```
curl -ksu {{username}}:{{password}} https://{{IP}}/redfish/v1/Systems/system/Bios/Actions/Bios.ResetBios -X POST -d '{"ResetBios":True}'
```

レスポンス

返答はありませんでした。

PATCH : BIOS 設定

リクエスト

BIOS トークンの変更

```
curl -ksu {{username}}:{{password}} https://{{IP}}/redfish/v1/Systems/system/Bios/Settings -H "Content-Type:application/json" -H 'If-Match:' -X PATCH -d '{"Attributes":{"CPU005":"CPU005Disabled"}}'
```

ブート順序変更

```
curl -k -H "Content-Type: application/json" -X PATCH
https://{{username}}:{{password}}@{{IP}}/redfish/v1/Systems/system
-d '{"Boot":{"BootOrder":["Boot0002", "Boot0001"]}}'
```

応答

返答はありませんでした。

メモリ コレクションの表示

GET

リクエスト

```
https://{{IP}}/redfish/v1/Systems/{{System_Instance}}/Memory
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[コレクション](#)を参照してください。

メモリのプロパティの表示

GET

リクエスト

```
https://{{IP}}/redfish/v1/Systems/{{System_Instance}}/Memory/{{Memory_Instance}}
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 50: メモリ プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
AllocationAlignmentMiB	物理ポートの	はい (True)	メモリ領域が割り当てられる境界。メビバイト (MiB) 単位で測定されます。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
AllocationIncrementMiB	物理ポートの	はい (True)	メモリ領域の最小割り当て単位のサイズ。メビバイト (MiB) 単位。
AllowedSpeedsMHz	配列	はい (True)	このメモリデバイスによってサポートされる速度。
BaseModuleType	文字列	はい (True)	メモリデバイスの基本モジュールタイプ。 • RDIMM : Registered DIMM. • UDIMM : UDIMM。 • SO_DIMM : SO_DIMM。 • LRDIMM : 負荷軽減型。 • Mini_RDIMM : Mini_RDIMM。 • Mini_UDIMM : Mini_UDIMM。 • SO_RDIMM_72b : SO_RDIMM_72b。 • SO_UDIMM_72b : SO_UDIMM_72b。 • SO_DIMM_16b : SO_DIMM_16b。 • SO_DIMM_32b : SO_DIMM_32b。 • Die : パッケージ内のダイ。
BusWidthBits	物理ポートの	はい (True)	バス幅 (ビット単位)。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
CacheSizeMiB	物理ポートの	はい (True)	キャッシュ部分のメモリの合計サイズ (MiB)。
CapacityMiB	物理ポートの	はい (True)	メモリ容量。メビバイト (MiB) 単位。
ConfigurationLocked	ブール	True	このメモリデバイスの構成がロックされ、変更できないかどうかを示します。
DataWidthBits	物理ポートの	はい (True)	データ幅 (ビット)。
ErrorCorrection	文字列	はい (True)	このメモリデバイスでサポートされているエラー訂正スキーム。 • NoECC : ECC は使用できません。 • SingleBitECC : ECC により 1 ビットのデータエラーを修正できます。 • MultiBitECC : ECC により複数ビットのデータエラーを修正できます。 • AddressParity : アドレスパリティエラーを修正できます。
FirmwareRevision	文字列	はい (True)	メモリコントローラのファームウェアのバージョン。
Id	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
IsRankSpareEnabled	ブール	True	このメモリデバイスでランクスペアが有効かどうかを示します。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
IsSpareDeviceEnabled	ブール	True	このメモリデバイスでスペアデバイスが有効かどうかを示します。
ロケーション (Location)	オブジェクト	はい (True)	リソース を参照してください。
製造業者	文字列	はい (True)	メモリデバイスの製造者。
MemoryDeviceType	文字列	はい (True)	メモリ デバイス タイプに関する詳細。 • DDR4 : ダブルデータ レート タイプ 4 同期ダイナミック ランダム アクセス メモリ。 • DDR4_SDRAM : ダブルデータ レート タイプ 4 同期ダイナミック ランダムアクセス メモリ。 • DDR5 : ダブルデータ レート タイプ 5 同期ダイナミック ランダム アクセス メモリ。
MemoryLocation	オブジェクト	はい (True)	メモリ接続ソケットおよびメモリコントローラの情報。 表 51: メモリ ロケーションのプロパティ (99 ページ) を参照してください。

メモリのプロパティの表示

名前	タイプ	読み取り専用	説明
MemoryMedia	配列	はい (True)	このメモリデバイスのメディア。 • DRAM : DRAM メディア。 • NAND : NAND メディア。 • Intel3DXPPoint : Intel 3D XPoint メディア。
メモリ サブシステム コントローラ 製造元 ID	文字列	はい (True)	このメモリデバイスのメモリ サブシステム コントローラの製造元 ID。
メモリ サブシステム コントローラ 製品 ID	文字列	はい (True)	このメモリデバイスのメモリ サブシステム コントローラの製品 ID。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
MemoryType	文字列	はい (True)	メモリ デバイスのタイプ。 • DRAM : メモリ デバイスは揮発性メモリで構成されています。 • NVDIMM_N : メモリ デバイスは、不揮発性メモリにバックアップされる揮発性メモリで構成されています。 • NVDIMM_F : メモリ デバイスは不揮発性メモリで構成されています。 • NVDIMM_P : メモリ デバイスは不揮発性メモリと揮発性メモリの組み合わせで構成されています。 • IntelOptane : メモリ デバイスは Intel Optane パーシステントメモリモジュールです。
モデル (Model)	文字列	はい (True)	このメモリデバイスの製品モデル番号。
ModuleManufacturerID	文字列	はい (True)	このメモリデバイスの製造元 ID。
ModuleProductID	文字列	はい (True)	メモリ デバイスの製品 ID。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
NonVolatileSizeMiB	物理ポートの	はい (True)	不揮発性部分メモリの合計サイズ (MiB)。
OperatingMemoryModes	配列	はい (True)	メモリ デバイスでサポートされるメモリモード。 • Volatile : 揮発性メモリ。 • PMEM : システムのアドレス空間を介してバイトアクセス可能な永続メモリ。 • Block : ブロックアクセス可能なシステムメモリ。
OperatingSpeedMhz	物理ポートの	はい (True)	メモリデバイスの動作速度 (必要に応じて MHz または MT/s)。
PartNumber	文字列	はい (True)	メモリの部品番号。
PersistentRegionNumberLimit	物理ポートの	はい (True)	このメモリデバイスがサポートできる永続領域の合計。
PersistentRegionSizeLimitMiB	物理ポートの	はい (True)	永続的なリージョンの合計サイズ (メビバイト単位)。
PersistentRegionSizeMaxMiB	物理ポートの	はい (True)	単一永続リージョンの最大サイズ (メビバイト単位)。
RankCount	物理ポートの	はい (True)	メモリデバイスで使用可能なランクの数。
SecurityCapabilities	オブジェクト	はい (True)	メモリ デバイスのセキュリティ機能。 セキュリティ機能プロパティ を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
SerialNumber	文字列	はい (True)	このメモリデバイスの製品シリアル番号。
SpareDeviceCount	物理ポートの	はい (True)	このメモリデバイス内で使用可能な未使用のスペアデバイスの数。
SparePartNumber	文字列	はい (True)	このメモリデバイスのスペア部品番号。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	リソース を参照してください。
VolatileRegionNumberLimit	物理ポートの	はい (True)	このメモリデバイスがサポートできる揮発性リージョンの合計。
VolatileRegionSizeLimitMiB	物理ポートの	はい (True)	揮発性リージョンの合計サイズ (メビバイト単位)。
VolatileRegionSizeMaxMiB	物理ポートの	はい (True)	単一の揮発性リージョンの最大サイズ (メビバイト単位)。
VolatileSizeMiB	物理ポートの	はい (True)	揮発性部分メモリの合計サイズ (メビバイト単位)。

表 51: メモリ ロケーションのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
チャンネル	物理ポートの	はい (True)	メモリデバイスの接続先であるチャンネル番号。
MemoryController	物理ポートの	はい (True)	メモリデバイスの接続先であるメモリコントローラの番号。
スロット	物理ポートの	はい (True)	メモリデバイスが接続先であるスロットの番号。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
ソケット	物理ポートの	はい (True)	メモリデバイスの接続先であるソケットの番号。

表 52: セキュリティ機能プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
ConfigurationLockCapable	ブール	True	このメモリデバイスが構成のロックまたはフリーズをサポートしているかどうかを示します。
DataLockCapable	ブール	True	このメモリデバイスがデータロックをサポートしているかどうかを示します。
MaxPassphraseCount	物理ポートの	はい (True)	このメモリデバイスでサポートされるパスキーの最大数。
PassphraseCapable	ブール	True	メモリデバイスがパスキーを使用できるかどうかを示します。
PassphraseLockLimit	物理ポートの	はい (True)	誤ったパスキーが許容される最大試行回数 (何回間違えるとメモリデバイスがロックされるか)。

プロセッサ コレクションの表示

GET

リクエスト

```
https://{{IP}}/redfish/v1/Systems/{{System_Instance}}/Processors
Content-Type: application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[コレクション](#) を参照してください。

プロセッサ プロパティの表示

GET

リクエスト

```
https://{{IP}}/redfish/v1/Systems/{{System_Instance}}/Processors/{{Processor_Instance}}
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 53: プロセッサ プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
AssetTag	文字列	はい (True)	このプロセッサにユーザーが割り当てたアセット タグ。
ConnectedProcessors	配列	はい (True)	このプロセッサに直接接続されているプロセッサリソースへのリンクの配列。
ConnectedProcessors@odata.count	物理ポートの	はい (True)	コレクション内のアイテムの数。
Id	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
InstructionSet	文字列	はい (True)	プロセッサの命令セット。 • ARM-A32 : ARM 32 ビット。 • ARM-A64 : ARM 64 ビット。 • IA-64 : Intel IA-64。 • MIPS32 : MIPS 32 ビット。 • MIPS64 : MIPS 64 ビット。 • OEM : OEM 定義。 • PowerISA : PowerISA-64 または PowerISA-32。 • RV32 : RISC-V 32 ビット。 • RV64 : RISC-V 64 ビット。 • x86 : x86 32 ビット。 • x86-64 : x86 64 ビット。
製造業者	文字列	はい (True)	プロセッサの製造元。
MaxSpeedMHz	物理ポートの	はい (True)	プロセッサの最大クロック速度。
モデル (Model)	文字列	はい (True)	プロセッサの製品モデル番号。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
PartNumber	文字列	はい (True)	プロセッサの部品番号。
ProcessorArchitecture	文字列	はい (True)	プロセッサのアーキテクチャ。 • x86 : x86 または x86-64。 • IA-64 : Intel Itanium。 • ARM : ARM。 • MIPS : MIPS。 • Power : Power。 • OEM : OEM 定義。
プロセッサ ID	配列	はい (True)	プロセッサの識別情報 • [Step] : このプロセッサの製造元が提供するステップまたはリビジョンの文字列情報を示します。
ProcessorMemory	配列	はい (True)	プロセッサ内に直接接続または統合されたメモリを表します。表 54 : プロセッサメモリ プロパティ (104 ページ) を参照してください。
ProcessorType	文字列	はい (True)	プロセッサのタイプ。表 55 : プロセッサタイプ 列挙 (108 ページ) を参照してください。
SerialNumber	文字列	はい (True)	プロセッサのシリアル番号。

プロセッサ プロパティの表示

名前	タイプ	読み取り専用	説明
ソケット	文字列	はい (True)	プロセッサのソケットまたは位置。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	リソース を参照してください。
SubProcessors	オブジェクト	はい (True)	プロセッサを構成するコアやスレッドなど、このプロセッサに関連付けられているサブプロセッサのコレクションへのリンク。
TotalCores	物理ポートの	はい (True)	このプロセッサに含まれるコアの合計数。
TotalThreads	物理ポートの	はい (True)	このプロセッサがサポートする実行スレッドの合計数。
バージョン	文字列	はい (True)	プロセッサのハードウェア バージョン。

表 54: プロセッサ メモリ プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
CapacityMiB	物理ポートの	はい (True)	メモリ容量 (MiB 単位)。
IntegratedMemory	ブール	True	このメモリがプロセッサ内に統合されているかどうかを示します。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
MemoryType	文字列	はい (True)	

名前	タイプ	読み取り専用	説明
			このプロセッサによって使用されるメモリのタイプ。 • DDR : ダブル データ レート同 期ダイナミック ランダムアクセス メモリ。 • DDR2 : ダブル データ レート タ イプ2同期ダイナ ミック ランダム アクセス メモ リ。 • DDR3 : ダブル データ レート タ イプ3同期ダイナ ミック ランダム アクセス メモ リ。 • DDR4 : ダブル データ レート タ イプ4同期ダイナ ミック ランダム アクセス メモ リ。 • DDR5 : ダブル データ レート タ イプ5同期ダイナ ミック ランダム アクセス メモ リ。 • Flash : フラッシュ メモリ。 • GDDR : 同期グラ フィックスラン ダムアクセス メ モリ。 • GDDR2 : ダブル

名前	タイプ	読み取り専用	説明
			データ レート タイプ 2 同期グラフィックス ランダムアクセス メモリ。 • GDDR3 : ダブルデータ レート タイプ 3 同期グラフィックス ランダムアクセス メモリ。 • GDDR4 : ダブルデータ レート タイプ 4 同期グラフィックス ランダムアクセス メモリ。 • GDDR5 : ダブルデータ レート タイプ 5 同期グラフィックス ランダムアクセス メモリ。 • GDDR5X : ダブルデータ レート タイプ 5 X 同期グラフィックス ランダムアクセス メモリ。 • GDDR6 : ダブルデータ レート タイプ 6 同期グラフィックス ランダムアクセス メモリ。 • HBM1 : 高帯域幅メモリ。 • HBM2 : 高帯域幅メモリ第2世代。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
			• HBM3 : 高帯域幅メモリ第3世代。 • L1Cache : L1 キャッシュ。 • L2Cache : L2 キャッシュ。 • L3Cache : L3 キャッシュ。 • L4Cache : L4 キャッシュ。 • L5Cache : L5 キャッシュ。 • L6Cache : L6 キャッシュ。 • L7Cache : L7 キャッシュ。 • OEM : OEM 定義。 • SDRAM : 同期ダイナミック ランダムアクセス メモリ。 • SGRAM : 同期グラフィックス RAM。 • SRAM : 静的ランダム アクセス メモリ。

表 55: プロセッサ タイプ列挙

列挙体	説明
アクセラレータ	アクセラレータ。
CPU	CPU。
コア	プロセッサ内のコア。

列挙体	説明
DSP	DSP。
FPGA	FPGA。
GPU	GPU。
OEM	OEM 定義の処理ユニット。
Partition	シングル プロセッサ内のパーティション。
Thread	プロセッサ内のスレッド。

サブ プロセッサ コレクションの表示

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Systems/{{System_Instance}}/Processors/{{Processor_Instance}}/SubProcessors
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[コレクション](#)を参照してください。

サブ プロセッサとスレッド プロパティの表示

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Systems/{{System_Instance}}/Processors/{{Processor_Instance}}/SubProcessors/{{SubProcessor_Instance}}
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 56: サブプロセッサ プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Id	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
Links	オブジェクト	はい (True)	リンクオブジェクトには、このリソースに関連する次のような他のリソースへのリンクが含まれます： • ConnectedProcessors : 配列、True : このプロセッサに直接接続されたプロセッサへのリンクの配列。 • ConnectedProcessors@count : Number、True : コレクション内のアイテムの数。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。
ProcessorType	文字列	はい (True)	プロセッサのタイプ。 プロセッサタイプ列挙 を参照してください。
TotalThreads	物理ポートの	はい (True)	このプロセッサがサポートする実行スレッドの合計数。

PCIe デバイス プロパティの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/Systems/{{System_Instance}}/PCIeDevices/{{PCIeDevices_Instance}} Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 57: PCIe デバイス プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Id	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
製造業者	文字列	はい (True)	PCIe デバイスのメーカー。
モデル (Model)	文字列	はい (True)	PCIe デバイスのモデル番号。
Name	String	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
PCIeFunctions	オブジェクト	はい (True)	この PCIe デバイスに関連付けられている PCIe 機能のコレクションへのリンク。
PCIeInterface	オブジェクト	はい (True)	この PCIe デバイスの PCIe インターフェイスの詳細。 表 58: PCIe インターフェイスのプロパティ (112 ページ) を参照してください。
PartNumber	文字列	はい (True)	この PCIe デバイスの部品番号。
SerialNumber	文字列	はい (True)	この PCIe デバイスのシリアル番号。
スロット	配列	はい (True)	PCI スロット情報の配列。 表 24: スロット プロパティ (49 ページ) を参照してください。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。

表 58: PCIe インターフェイスのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
LanesInUse	物理ポートの	はい (True)	このデバイスで使用されている PCIe レーンの数。
MaxLanes	物理ポートの	はい (True)	このデバイスでサポートされている PCIe レーンの数。
MaxPCieType	文字列	はい (True)	このデバイスでサポートされている PCIe 仕様の最新バージョン。 • Gen1 : PCIe v1.0 スロット。 • Gen2 : PCIe v2.0 スロット。 • Gen3 : PCIe v3.0 スロット。 • Gen4 : PCIe v4.0 スロット。 • Gen5 : PCIe v5.0 スロット。
PCieType	文字列	はい (True)	このデバイスで使用されている PCIe 仕様のバージョン。 • Gen1 : PCIe v1.0 スロット。 • Gen2 : PCIe v2.0 スロット。 • Gen3 : PCIe v3.0 スロット。 • Gen4 : PCIe v4.0 スロット。 • Gen5 : PCIe v5.0 スロット。

PCIe 関数コレクションの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/Systems/{System_Instance}}/PCIeDevices/{PCIeDevices_Instance}}/PCIeFunctions
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[\[コレクション \(Collection\)\] \(18 ページ\)](#) を参照してください。

PCIe 機能プロパティの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/Systems/{System_Instance}}/PCIeDevices/{PCIeDevices_Instance}}/PCIeFunctions/{PCIeFunctions_Instance}}Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 59: PCIe 機能プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
ClassCode	文字列	はい (True)	この PCIe 機能のクラスコード。
DeviceClass	文字列	はい (True)	この PCIe 機能のクラス。
DeviceId	文字列	はい (True)	この PCIe 機能のデバイス ID。
FunctionId	物理ポートの	はい (True)	PCIe 機能番号。
FunctionType	文字列	はい (True)	PCIe機能のタイプ。 - Physical：物理 PCIe 機能。 - Virtual：仮想 PCIe 機能。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Id	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
Links	オブジェクト	はい (True)	このリソースに関連する他のリソースへのリンク。
Name	String	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
RevisionId	文字列	はい (True)	この PCIe 機能のレビジョン ID。
SubsystemId	文字列	はい (True)	この PCIe 機能のサブシステム ID。
SubsystemVendorId	文字列	はい (True)	この PCIe 機能のサブシステムベンダー ID。
VendorId	文字列	はい (True)	この PCIe 機能のベンダー ID。

ログ サービス コレクションの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/Managers/
{{Manager_Instance}} /LogServices Content-Type:application/json
```

または

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/Systems/
{{System_Instance}} /LogServices Content-Type:application/json
```

応答

JSON 応答のプロパティについては、[\[コレクション \(Collection\) \] \(18 ページ\)](#) を参照してください。

ログサービスの構成

GET : マネージャ ログ サービス

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/Managers/
{{Manager_Instance}}/ LogServices/{{LogService_Instance}} Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します。

表 60: マネージャ ログ サービスのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
日時 (DateTime)	文字列	はい (True)	Redfish タイムスタンプ形式の、ログサービスの現在の DateTime (UTC からのオフセットあり)。
DateTimeLocalOffset	文字列	はい (True)	DateTime プロパティが設定されている UTC からの時間オフセット (+06:00 フォーマット)。
説明	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
エントリ (Entries)	オブジェクト	はい (True)	このプロパティの値は、LogEntry タイプのリソースコレクションを参照します。
Id	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
Name	String	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
OverWritePolicy	文字列	はい (True)	MaxNumberOfRecords に達したとき、またはログがいっぱいになったときのログサービスのポリシーを示します。

GET : システム ログ サービス

リクエスト

```
https://<username>:<password>/redfish/v1/Systems/{{System_Instance}}/
LogServices/{{LogService_Instance}}
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 61: システム ログ サービスのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
[アクション (Actions)]	オブジェクト	はい (True)	このリソースに対して使用可能なアクション。
日時 (DateTime)	文字列	はい (True)	Redfish タイムスタンプ形式の、ログサービスの現在の DateTime (UTC からのオフセットあり)。
DateTimeLocalOffset	文字列	はい (True)	DateTime プロパティが設定されている UTC からの時間オフセット (+06:00 フォーマット)。
説明	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
エントリ (Entries)	オブジェクト	はい (True)	このプロパティの値は、LogEntry タイプのリソースコレクションを参照します。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Id	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
Name	String	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
OverWritePolicy	文字列	はい (True)	MaxNumberOfRecords に達したとき、またはログがいっぱいになったときのログサービスのポリシーを示します。

POST : システム ログ サービスのアクション

リクエスト

```
curl -sku {{user}}:{{password}} -X POST https://<username>:<password>/redfish/v1/Systems/system/LogServices/PostCodes/Actions/LogService.ClearLog
```

または

```
curl -sku {{user}}:{{password}} -X POST https://<username>:<password>/redfish/v1/Systems/system/LogServices/EventLog/Actions/LogService.ClearLog
```

応答

返答はありませんでした。

ログ エントリ コレクションの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/Managers/{{Manager_Instance}}/LogServices/{{LogService_Instance}}/Entries
Content-Type:application/json
```

または

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/Systems/{{System_Instance}}/LogServices/{{LogService_Instance}}/Entries
Content-Type:application/json
```

応答

JSON 応答のプロパティについては、[\[コレクション \(Collection\)\] \(18 ページ\)](#) を参照してください。

ログ エントリの構成

GET : マネージャのジャーナル ログ エントリ

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/Managers/{{Manager_Instance}}/LogServices/Journal/Entries/{{Entry_Instance}} Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 62: マネージャのジャーナル ログ エントリのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Created	文字列	はい (True)	ログ エントリが作成された時刻。
EntryType	文字列	はい (True)	LogEntry のタイプ : Event、SEL、または Oem。
Id	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
メッセージ	文字列	はい (True)	EntryType から復号化されたイベントのメッセージ プロパティ : Event、SEL、または Oem。
MessageArgs	配列	はい (True)	メッセージ内で置換されるメッセージ引数。
Name	String	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
OemRecordFormat	文字列	はい (True)	タイプが Oem の場合の、エントリの OEM 固有フォーマット。
解決済み	ブール	False	ログ エントリの問題が解決されたかどうかを示します。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
重大度	文字列	はい (True)	ログ エントリの重大度。[OK]、[警告 (Warning)]、または [重大 (Critical)]。

GET : システム PostCode ログ エントリ

リクエスト

```
https://<username>:<password>/redfish/v1/Managers/{Manager_Instance}/LogServices/PostCode/Entries/{Entry_Instance}
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 63: システム PostCode ログ エントリのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Created	文字列	はい (True)	ログ エントリが作成された時刻。
EntryType	文字列	はい (True)	LogEntry のタイプ：Event、SEL、または Oem。
Id	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
メッセージ	文字列	はい (True)	EntryType から復号化されたイベントのメッセージ プロパティ：Event、SEL、または Oem。
MessageArgs	配列	はい (True)	メッセージ内で置換されるメッセージ引数。
MessageId	文字列	はい (True)	EntryType から復号化された、イベントの MessageId プロパティ。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Name	String	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
重大度	文字列	はい (True)	ログ エントリの重大度。[OK]、[警告 (Warning)]、または [重大 (Critical)]。

GET : システム EventLog ログ エントリ

リクエスト

```
https://<username>:<password>/redfish/v1/Managers/{Manager_Instance}/
LogServices/EventLog/Entries/{Entry_Instance}
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 64: システム EventLog ログ エントリのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
AdditionalDataURI	文字列	はい (True)	このログ エントリの追加データにアクセスするための URI。
Created	文字列	はい (True)	ログ エントリが作成された時刻。
EntryType	文字列	はい (True)	LogEntry のタイプ：Event、SEL、または Oem。
Id	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
メッセージ	文字列	はい (True)	EntryType から復号化されたイベントのメッセージ プロパティ：Event、SEL、または Oem。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
変更日	文字列	はい (True)	ログエントリが最後に変更された日付と時刻。
Name	String	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
解決済み	ブール	False	ログエントリの問題が解決されたかどうかを示します。
重大度	文字列	はい (True)	ログエントリの重大度。[OK]、[警告 (Warning)]、または [重大 (Critical)]。

セッションサービスの構成

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/SessionService
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 65: セッションサービスのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明 (Description)
説明	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
Id	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
Name	String	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明 (Description)
ServiceEnabled	ブール	True	このサービスが有効になっているかどうかを示します。デフォルト値は null です。
SessionTimeout	物理ポートの	いいえ (False)	セッションサービスがセッションを終了するまでの非アクティブ時間 (秒)。最小値: 30、最大値: 86400。
セッション	オブジェクト	はい (True)	このプロパティには、セッションのコレクションへのリンクが含まれます。

PATCH

リクエスト

```
curl -sku {{user}}:{{password}} -X PATCH
https://<username>:<password>/redfish/v1/SessionService
-H "Content-Type:application/json" -d '{"SessionTimeout": 100}'
```

レスポンス

```
{
  "SessionTimeout@Message.ExtendedInfo": [
    {
      "@odata.type": "#Message.v1_1_1.Message",
      "Message": "The property SessionTimeout was assigned the value '100' due to
modification by the service.",
      "MessageArgs": [
        "SessionTimeout",
        "100"
      ],
      "MessageId": "Base.1.13.0.PropertyValueModified",
      "MessageSeverity": "Warning",
      "Resolution": "No resolution is required."
    }
  ]
}
```

セッションコレクションの構成

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/SessionService/Sessions
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[\[コレクション \(Collection\)\] \(18 ページ\)](#) を参照してください。

POST

リクエスト

```
curl -sku {{user}}:{{password}} -X POST https://<username>:<password>/redfish/v1/SessionService/Sessions -H "Content-Type:application/json" -d '{"UserName": "root", "Password": "OpenBmc", "Context": "test"}'
```

レスポンス

```
{
  "@odata.id": "/redfish/v1/SessionService/Sessions/LtSHscNj2a",
  "@odata.type": "#Session.v1_5_0.Session",
  "ClientOriginIPAddress": "10.36.25.248",
  "Context": "test",
  "Description": "Manager User Session",
  "Id": "LtSHscNj2a",
  "Name": "User Session",
  "UserName": "root"
}
```

セッション プロパティの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/SessionService/Sessions/{{Session_Instance}}Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 66: セッション プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
ClientOriginIPAddress	文字列	はい (True)	セッションを作成したクライアントの IP アドレス。
説明	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
Id	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Name	String	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
UserName	文字列	はい (True)	このセッションのアカウントのユーザー名。この値は、アカウントサービスに登録されている ManagerAccount リソースによって識別される、登録済みアカウントと一致します。

タスクのサービス プロパティの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/TaskService
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 67: タスクのサービス プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
CompletedTaskOverWritePolicy	文字列	はい (True)	タスクサービスが追加のタスクを追跡する必要がある場合に、完了したタスクをどのように処理するかを示します。
日時 (DateTime)	文字列	はい (True)	TaskService の現在の DateTime 値。Redfish Timestamp フォーマットで、UTC からのオフセットを含みます。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
Id	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
LifeCycleEventOnTaskStateChange	ブール	True	サービスが、タスク状態の変更時に、そのようなイベントに登録されているリスナーの宛先にライフ サイクル イベントを送信するかどうかを示します。
Name	String	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
ServiceEnabled	ブール	True	このサービスが有効になっているかどうかを示します。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
タスク	オブジェクト	はい (True)	タスク コレクション タイプのリソースへのリンク。

タスク コレクションの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/TaskService/Tasks
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[\[コレクション \(Collection\) \] \(18 ページ\)](#) を参照してください。

タスク プロパティの表示

GET

リクエスト

```
curl -k -u <username>:<password> https://<BMC IP>/redfish/v1/TaskService/
Tasks/{{Task_Instance}}Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 68: タスクのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
EndTime	文字列	はい (True)	タスクが完了した日付と時刻。タスクが完了した場合にのみ表示されます。
Id	文字列	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
メッセージ	配列	はい (True)	タスクに関連付けられたメッセージの配列。オブジェクトフォーマットについては、 表 69: メッセージプロパティ (130 ページ) を参照してください。
Name	String	はい (True)	Resource (10 ページ) を参照してください。
ペイロード	オブジェクト	はい (True)	このタスクの HTTP および JSON ペイロードの詳細（サービスによって非表示にされていない場合）。
PercentComplete	物理ポートの	はい (True)	このタスクの完了率。
StartTime	文字列	はい (True)	タスクが開始された日付と時刻。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
TaskMonitor	文字列	はい (True)	このタスクのタスクモニターの URI。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
TaskState	文字列	はい (True)	

名前	タイプ	読み取り専用	説明
			タスクの状態。 • Canceled : タスクはキャンセルされました。 • Cancelling : タスクはキャンセル中です。 • Completed : タスクは完了しました。 • Exception : 例外によりタスクが停止しました。 • Interrupted : タスクは中断されました。 • kill : タスクは終了させられました。 • New : 新規タスクです。 • Pending : タスクは保留中であり、開始されていません。 • Running : タスクは通常の方法で実行中です。 • Service : タスクはサービスとして実行中です。 • Starting : タスクは開始中です。 • Stopping : タスクは停止中です。 • Suspended : タス

名前	タイプ	読み取り専用	説明
			クは一時停止されています。
task-status	文字列	はい (True)	Redfish 仕様で定義されている、タスクの完了ステータス。

表 69: メッセージ プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.type	文字列	はい (True)	OData プロパティ (10 ページ) を参照してください。
メッセージ	文字列	はい (True)	人間が読めるメッセージ。
MessageArgs	配列	はい (True)	メッセージ内で置換されるメッセージ引数の配列。
MessageId	文字列	はい (True)	メッセージの一意の識別子。
MessageSeverity	文字列	はい (True)	メッセージの重大度。
対処法	文字列	はい (True)	メッセージの解決方法。デフォルトよりも具体的である場合があります。

更新サービスの構成

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/UpdateService
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 70 : *UpdateService* プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
説明	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
FirmwareInventory	オブジェクト	はい (True)	FirmwareInventoryCollection タイプのリソースへのリンク。
HttpPushUri	文字列	はい (True)	URI は更新サービスへの HTTP または HTTPS プッシュ更新を実行するために使用されます。
HttpPushUriOptions	オブジェクト	いいえ (False)	Redfish 仕様で定義されたマルチパート HTTP または HTTPS プッシュ更新の URI。 表 71 : HttpPushUriApplyTime プロパティ (132 ページ) を参照してください。
HttpPushUriApplyTime	オブジェクト	いいえ (False)	このプロパティには、HttpPushUri を介して提供されたファームウェアを適用するタイミングの設定が含まれています。 表 71 : HttpPushUriApplyTime プロパティ (132 ページ) を参照してください。
Id	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
MaxImageSizeBytes	物理ポートの	はい (True)	サポートされるソフトウェア更新イメージの最大サイズ (バイト単位)。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。
ServiceEnabled	ブール	True	このサービスが有効になっているかどうかを示します。

表 71 : *HttpPushUriApplyTime* プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
ApplyTime	文字列	いいえ (False)	HttpPushUri 経由で呼び出されたソフトウェア更新を適用するタイミングを示します。 • Immediate : すぐに適用されます。 • OnReset : リセット時に適用されます。

PATCH

リクエスト

```
curl -sku {{username}}:{{password}} -X PATCH https://{{IP}}/redfish/v1/UpdateService -H
"Content-Type:application/json" -d '{"HttpPushUriOptions": {"HttpPushUriApplyTime":
{"ApplyTime": "Immediate"}}}'
```

レスポンス

```
{
"@Message.ExtendedInfo": [
{
"@odata.type": "#Message.v1_1_1.Message",
"Message": "The request completed successfully.",
"MessageArgs": [],
"MessageId": "Base.1.13.0.Success",
"MessageSeverity": "OK",
"Resolution": "None"
}
]
}
```

POST

リクエスト

```
curl -sku {{username}}:{{password}} -X POST https://{{IP}}/redfish/v1/UpdateService -H
"Content-Type:application/octet-stream" --data-binary @$file
```

レスポンス

```
{
"@odata.id": "/redfish/v1/TaskService/Tasks/0",
"@odata.type": "#Task.v1_4_3.Task",
"Id": "0",
"TaskState": "Running",
"TaskStatus": "OK"
}
```

ファームウェア インベントリ コレクションの表示

GET

リクエスト

```
https://{{IP}}/redfish/v1/UpdateService/FirmwareInventory
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[コレクション](#)を参照してください。

CPU 電力制限のプロパティの表示

GET

リクエスト

```
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/CPU/Power
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 72: CPU 電力制限情報のプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
説明	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
メッセージ	文字列	はい (True)	人間が読めるメッセージ。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
PowerInfo	オブジェクト	はい (True)	CPU 電力制限に関する情報を提供します。

表 73: CPU 電力制限のプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
制限	物理ポートの	はい (True)	電力制限の設定値。
CappingMax	物理ポートの	はい (True)	最大電力制限設定値
CappingMin	物理ポートの	はい (True)	最小電力制限設定値。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。
電源	物理ポートの	はい (True)	現在の電力測定値。

POST

リクエスト

```
curl -sku {{username}}:{{password}} -X POST
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/CPU/Power
-H "Content-Type:application/json" -d '{ "Power Capping": {{power capping value}} }'
```

レスポンス

```
{
  "Message": "Success."
}
```

CPU 電力制限の復元

POST

リクエスト

```
curl -sku {{username}}:{{password}} -X POST
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/CPU/Power/Restore -H
"Content-Type:application/json"
```

レスポンス

```
{
  "Message": "Success."
}
```

ファームウェア イメージのアップロード

POST

MI300X ファームウェア イメージのアップロード

リクエスト

```
curl -sku {{username}}:{{password}} -X POST
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/UploadFile -
H "Content-Type:application/octet-stream" -H "Filename: amd fw.pldm" -data-binary @{{GPU
firmware image}}
```

レスポンス

```
{
  "Filename": "amd fw.pldm",
  "Result": "Success."
}
```

BIOS/FPGA ファームウェア イメージのアップロード

リクエスト

```
curl -sku {{username}}:{{password}} -X POST
https://{{IP}}/redfish/v1/SManagers/bmc/Oem/OemManagement/UploadFile -
H "Content-Type:application/octet-stream" -H "Filename: oem.bin" --data-binary @{{firmware
image}}
```

レスポンス

```
{
  "Filename": "oem.bin",
  "Result": "Success."
}
```

GPU 管理コレクションの表示

GET

リクエスト

```
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/GPU
Content-Type:application/json
```

レスポンス

JSON 応答のプロパティについては、[コレクション](#)を参照してください。

GPU センサー プロパティの表示

GET

リクエスト

```
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/GPU/Sensor
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 74: GPU センサー プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
説明	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
電源	オブジェクト	はい (True)	GPU 電力を一覧表示します。 GPU 電源センサーのプロパティ を参照してください。
温度	オブジェクト	はい (True)	GPU 温度が一覧表示されます。 GPU 温度センサーのプロパティ を参照してください。

表 75: GPU 電源センサーのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
MaxValue	物理ポートの	はい (True)	最大電力値。単位は、関連する [Reading] プロパティで使用されるものと同じにすることができます。
MinValue	物理ポートの	はい (True)	最小電力値。単位は、関連する [Reading] プロパティで使用されるものと同じにすることができます。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。
ユニット (Units)	文字列	はい (True)	読み取りの測定単位。
値	物理ポートの	はい (True)	センサーの読み取り。

表 76: GPU 温度センサーのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
CriticalHigh	物理ポートの	はい (True)	温度のクリティカル上限しきい値を示します。
CriticalLow	物理ポートの	はい (True)	温度のクリティカル下限しきい値を示します。
MaxValue	物理ポートの	はい (True)	[Reading] の最大値。単位は、関連する [Reading] プロパティで使用されるものと同じにすることができます。
MinValue	物理ポートの	はい (True)	[Reading] で可能な最小値。単位は、関連する [Reading] プロパティで使用されるものと同じにすることができます。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。
ユニット (Units)	文字列	はい (True)	読み取りの測定単位。
値	物理ポートの	はい (True)	センサーの読み取り。

GPU 電力制限のプロパティの表示

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/GPU/Power
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 77: [GPU 電力制限情報 (GPU Power Capping Information)] プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティを参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティを参照してください。
説明	文字列	はい (True)	リソースを参照してください。
PowerInfo	オブジェクト	はい (True)	GPU 電力制限が一覧表示されます。「GPU 電力制限のプロパティ」を参照してください。

表 78: GPU 電力制限プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
制限	物理ポートの	はい (True)	電力制限の設定値。
Name	String	はい (True)	リソースを参照してください。
電源	物理ポートの	はい (True)	現在の電力測定値。

POST

リクエスト

```
curl -sku {{username}}:{{password}} -X POST
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/Power -H
"Content-Type:application/json" -d '{ "Power Capping": {{power capping value}} }'
```

レスポンス

```
{
  "Message": "Success."
}
```

GPU 電力制限の復元

POST

リクエスト

```
curl -sku {{username}}:{{password}} -X POST
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/GPU/Power/Restore -H
"Content-Type:application/json"
```

レスポンス

```
{
  "Message": "Success."
}
```

GPU ファームウェア バージョンの表示

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/GPU/FirmwareVersion
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 79: GPU ファームウェア バージョン情報のプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
説明	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
バージョン	オブジェクト	はい (True)	GPU ファームウェア バージョンを一覧表示します。 GPU ファームウェアバージョンのプロパティ を参照してください。

表 80: GPU ファームウェア バージョンのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
名前	String	はい (True)	リソース を参照してください。
バージョン	文字列	はい (True)	ファームウェア バージョン。

GPU イベント ログの表示

GET

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/GPU/EventLog/Entries
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 81: GPU イベント ログ情報のプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
説明	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
メンバー	オブジェクト	はい (True)	このコレクションのメンバー。 GPU イベント ログのプロパティ を参照してください。

表 82: GPU イベント ログのプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
Created	文字列	はい (True)	ログエントリが作成された時刻。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
EntryType	文字列	はい (True)	LogEntry のタイプを表します。リソースが IPMI SEL ログ エントリを表す場合、値は SEL となります。リソースが イベント ログ を表す場合、値は Event となります。リソースが OEM ログ 形式を表す場合、値は Oem となります。列挙型は、Event、SEL、または Oem です。
Id	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
Links	オブジェクト	はい (True)	このリソースに関連する他のリソースへのリンク。
メッセージ	文字列	はい (True)	イベントのメッセージ プロパティと EntryType からの復号。EntryType が 「Event」 の場合、それはメッセージの説明です。EntryType が 「SEL」 の場合は SEL 固有のメッセージが含まれ、それ以外の場合は OEM 固有のログ エントリが含まれます。ほとんどの場合、このプロパティには実際のログエントリが含まれます。
MessageArgs	配列	はい (True)	メッセージレジストリで検索されたときにメッセージ内の引数と置換されるメッセージ引数の配列。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
MessageId	文字列	はい (True)	MessageId、イベントデータ、または OEM 固有の情報。
Name	String	はい (True)	リソース を参照してください。
対処法	文字列	はい (True)	ログエントリの原因となった状況を解決する方法についての提案を提供します。
重大度	文字列	はい (True)	ログエントリのシビラティ（重大度）。次の列挙値のいずれかにすることができます。 • OK • 警告 • クリティカル

GPU ファームウェアのアップデート

GET

リクエスト

`https://{IP}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/GPU/FwUpdate`
Content-Type:application/json

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 83: GPU ファームウェア バージョン情報のプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。

名前	タイプ	読み取り専用	説明
アクション (Actions)	オブジェクト	はい (True)	このリソースに対して利用可能なアクション。
説明	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
UpdateStatus	オブジェクト	はい (True)	GPU ファームウェアアップデートのステータスへのリンク。

POST

リクエスト

```
curl -sku {{username}}:{{password}} -X POST
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/GPU/FwUpdate -H
"Content-Type:application/json"
```

レスポンス

```
{
  "@odata.id": "/redfish/v1/TaskService/Tasks/0",
  "@odata.type": "#Task.v1_4_3.Task",
  "Id": "0",
  "TaskState": "Starting",
  "TaskStatus": "OK"
}
```

GPU ファームウェアの更新ステータスの表示

GET

リクエスト

```
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/GPU/UpdateStatus
Content-Type:application/json
```

レスポンス

更新が進行中の場合：

```
{
  "Status": "Running"
}
```

更新が成功した場合：

```
{
  "Status": "Success"
}
```

OEM デバイス ファームウェアの更新

POST

リクエスト

```
curl -sku {{username}}:{{password}} -X POST
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/OEMUpdate
-H "Content-Type:application/json" -d '{ "updateDevice": "{{device}}" }'
```

レスポンス

```
{
  "Result": "Success."
}
```

OEM デバイス ファームウェアの更新ステータスの表示

GET

リクエスト

```
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/OEMUpdate/CheckStatus
Content-Type:application/json
```

レスポンス



(注) 更新が進行中の場合、応答はありません。

更新が成功すると、次の応答が返されます。

```
{
  "Result": "Success."
}
```

NVMe の現在のプロパティの表示

GET

リクエスト

```
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/OemManagement/NVMePresence
Content-Type:application/json
```

レスポンス

要求への応答は JSON フォーマットになります。プロパティを次の表に示します：

表 84: NVMe プレゼン情報のプロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
@odata.id	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
@odata.type	文字列	はい (True)	ODATA プロパティ を参照してください。
説明	文字列	はい (True)	リソース を参照してください。
[ステータス (Status)]	オブジェクト	はい (True)	NVMe の現在のステータスをリストします。 「 NVMe Present プロパティ 」を参照してください。

表 85: NVMe Present プロパティ

名前	タイプ	読み取り専用	説明
名前	String	はい (True)	リソース を参照してください。
[ステータス (Status)]	文字列	はい (True)	リソースのステータス。 • Present : このデバイスが存在します。 • Not Present : このデバイスは存在しません。

テクニカル サポート ログの表示

GET

ログの収集と tar ball としての保存

リクエスト

```
https://{IP}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/TechSupportLogs
Content-Type:application/json
```

レスポンス

```
{
  "Result": "Success."
}
```

tar ball のローカルへのダウンロード

リクエスト

```
curl -s -k -X GET
https://{{username}}:{{password}}@{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/Oem/TechSupportLogs/attachment
>/tmp/c885a.tgz
```

レスポンス

```
{
  "Result": "Success."
}
```

BMC と GPU との同期

POST

リクエスト

```
curl -k -u root:password -H 'Content-Type:application/json' -X POST
https://{{IP}}/redfish/v1/Managers/bmc/Actions
/Oem/OemManager.SyncGpuDateTime -d '{"ActionType":"SyncImmediately"}'
```

レスポンス

```
{
  "GpuDateTime": {"DateTime": "2024-12-28 08:00:40"}
}
```

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。